

平成 21 年度「教員の総合的活動自己評価」に関する報告書

-第一期中期目標期間（平成 16～21 年度）の推移-

平成 23 年 3 月

国立大学法人高知大学評価本部

## 評価本部委員名簿

平成 22 年 7 月 1 日

本部長	本家 孝一	(副学長、医療学系基礎医学部門教授)
総務担当委員	大年 邦雄	(自然科学系農学部門教授)
教育担当委員	藤本 富一	(人文社会科学系教育学部門教授)
研究担当委員	市川 善康	(自然科学系理学部門教授)
財務担当委員	森岡 克司	(自然科学系農学部門教授)
医療担当委員	佐野 栄紀	(医療学系臨床医学部門教授)
地域（社会）連携担当委員	田村 安興	(人文社会科学系人文社会科学部門教授)

### 学外委員

情報リテラシー担当	奥原 義保	(医療学系連携医学部門教授)
-----------	-------	----------------

### 陪席者

徳永 富士夫	総務部長
村田 三郎	総務課長
山田 正三	教員支援課長
明神 一夫	評価室長
小松 平八	教員支援課課長補佐

### 事務担当

船村 正彦	総務課評価室
-------	--------

## 目次

概要	1
第1章 はじめに	2
第2章 方法	3
第3章 結果	6
3-1節 自己評価報告書、活動状況資料、次年度計画書の提出状況	6
3-2節 活動比率と自己評価点	7
3-2-1項 活動比率の推移	7
3-2-2項 自己評価点の推移	11
3-3節 素点に基づく点数化	12
3-4節 活動分野別活動状況	13
3-4-1項 教育活動	13
3-4-2項 研究活動	18
3-4-3項 社会貢献活動	23
3-4-4項 大学運営活動	27
3-4-5項 診療活動	29
3-5節 「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の関係	30
3-6節 新教員組織「部門」における活動状況	31
第4章 おわりに	36

## 概 要

【1. はじめに】 高知大学は、『内部質保証システム』の構築を目的として、平成16年度から「教員の総合的活動自己評価」と「組織評価」を導入した。これらは、各教員あるいは各部局が高知大学というシステムにおける自分の立ち位置と目標・計画を明確にし、それぞれが最大の成果を出せるように自己改革する仕組みである。「教員の総合的活動自己評価」は、各教員の個性的な取り組みを自らがレビューする自己評価と、外形的な活動状況調査から成る。前者は、各教員に固有のものであり、他者と比較することは難しく無意味でもある。後者は、相対的な比較が可能であり、マス分析を行うことにより大学全体の活動状況の変遷を追うことも可能である。高知大学では、第一期中期目標期間（平成16～21年度）のデータを蓄積してきた。この6年間の高知大学の活動状況を経年的に分析することを本報告書の主たる目的とする。本学は、平成22年度より教員組織を現在の4学系13部門に再構成した。今後は「部門」が教員・組織評価の単位となるので、平成21年度は従来の学部単位に加えて部門単位でも集計し、第二期中期目標・中期計画開始時の初期値を与える。

【2. 方法】 各教員が自ら入力した活動量に素点を乗じて、素点に基づく点数化を行った。活動項目と素点の設定は、経年的変化をみるため、原則として平成16年度に設定されたものを据え置き、大勢に影響が出ないごく一部の活動項目と素点のみ改訂した。

【3. 結果】 1) 平成19年度報告書作成時、各教員から提出される次年度計画の提出率が低下していたが、平成20～21年度は改善した。2) 高知大学全体の活動量は、第一期中期目標・中期計画開始時と比べて上昇傾向にあるが年度毎の変動も大きい。目につくのは、研究活動の著書・論文数の減少である。法人化と臨床研修制度の導入により、医学部若手教員の活動が極端に診療活動にシフトしている。3) 「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の相関係数は、0.20～0.25の間を変動し、弱い正の相関を示した。4) 新部門の活動特性は、医療学系5部門と総合科学系に創設された新3部門（地域協働教育学部門、生命環境医学部門、複合領域科学部門）に顕著に現れている。

【4. おわりに】 本学の教員は、法人化後、さまざまな活動分野で成果を出そうと努力を重ねてきたが、昨今の資源削減の制約下では、多様な活動分野に分散することは無理がある。限られた資源で『教育研究の質の向上』を目指すには、集約化された教育研究体制の構築を急がなければならない。評価には莫大なエネルギーが費やされる。この労力を無駄にしないためにも、高知大学の自己評価システムをさらに良いものへと進化させ、本学を活力と個性に溢れる地域の大学へと発展させていくことが、教員としての責務である。

## 第1章 はじめに

平成16（2004）年4月に始まった国立大学法人化の基本理念は、「個性輝く」国立大学である。法人化により、各国立大学は、自主・自律経営により自ら進むべき方向を定めることが可能となった。国立大学の使命は、「知」の創造と、その地域社会や国際社会への還元であるが、法人化によって、個々の国立大学が創造した「知」のレベルとそれによる社会貢献が明確に問われるようになった。つまり、国立大学は自ら経営することが可能となったが、同時に経営責任を厳しく問われることになった。

各国立大学の経営の妥当性（『大学の質』）を評価する仕組みとして、二つの第三者評価が法的に義務づけられた。一つは、国公私立を問わず全ての大学が7年毎に受けなければならない認証評価であり、もう一つは、6年毎に行われる国立大学法人評価である。認証評価は、大学としての最低水準の保証を問われる。一方、国立大学法人評価は水準評価である。

平成21（2009）年度で第一期の中期目標期間が終了した。この間、高知大学は、平成19（2007）年度に1回目の認証評価を受け、平成20（2008）年度に第一期中期目標期間の国立大学法人評価中間評価、平成22（2010）年度に確定評価を受けた。認証評価では、「大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている」と判定された。国立大学法人評価では、7項目中3項目が「良好」、4項目が「おおむね良好」の評価を受けた。

大学の質の保証は、上記の第三者評価に託されがちであるが、法人化本来の自主・自律を実現するには、自らの責任で大学の諸活動についての点検・評価を行い、その結果をもとに改革・改善に努める体制（『内部質保証システム』）を整備する必要がある。平成20（2008）年12月に中央教育審議会が出した答申「学士課程の構築に向けて」においても、「有効な自己点検・評価は第三者評価制度が有効に機能する前提条件であり、恒常的な質保証にとって欠かせない」と強調されているように、大学における自己評価を『内部質保証システム』にまで高めることができるかが今後の重要な課題である。

高知大学は、『内部質保証システム』の構築を目的として、平成16（2004）年度から「教員の総合的活動自己評価」と「組織評価」を導入した。これは、各教員あるいは各部局が、高知大学というシステムにおける自分の立ち位置と目標・計画を明確にし、それぞれが最大の成果を出せるように自己改革する仕組みである。毎年度年初に、各教員と各部局は計画（Plan）を立て、一年間をかけ実行（Do）し、年度末に自己評価（Check）を行い、その成果に応じて次年度に改善策（Act）を講じる。その際、Actを次年度のPlanに繋げることが出来れば、螺旋を描くように一年毎にPDCAサイクルが向上され継続的にスパイラルアップし、自ずから活力と個性に溢れる高知大学が実現され発展していくはずである。

「教員の総合的活動自己評価」は、前の段落で述べた各教員の個性的な取り組みを自らがレビューする自己評価と、外形的な活動状況調査から成る。この二者は、国立大学法人評価の達成度評価と現況調査（水準評価）に相当する。前者は、各教員に固有のものであり、他者と比較することは難しく無意味でもある。後者は、相対的な比較が可能であり、各教員は自分の活動特性や活動量の部局内や全学における位置づけを知ることができる。さらに、マス分析を行うことにより大学全体の活動状況の変遷を追うことも可能である。近年、処遇に反映する人事評価制度の導入を文部科学省が要求するようになったが、「教員の総合的活動自己評価」はそれとは一線を画するものである。

高知大学では、法人化された平成 16（2004）年度から第一期中期目標期間最終年度の平成 21（2009）年度まで 6 年間に渡り「教員の総合的活動自己評価」を実施し、データを蓄積してきた。このデータをもとに、最近 6 年間の高知大学の活動状況を経年的に分析することを本報告書の主たる目的とする。また、高知大学は、平成 20（2008）年度より暫定的に教員組織と教育組織を分離し、平成 22（2010）年度より本格的に教員組織を現在の 4 学系 13 部門に再構成した。このため、今後は「部門」が教員・組織評価の単位となるので、平成 21 年度は、従来の学部単位と新しい部門単位（上記 4 学系 13 部門にあてはめ）の両者を併記して集計する。折しも、平成 22 年度より第二期中期目標期間が始まったので、本報告書のデータは第二期開始時の初期値を与える。

## 第 2 章 方法

この 6 年間、平成 16 年度「教員の総合的活動自己評価」の方法（『平成 16 年度に試行した「教員の総合的活動自己評価」に関する報告書』参照）を基本的には踏襲した。平成 17 年度から自己評価報告書の評点を 5 段階に変更した。『素点に基づく点数化』では、多様な業務に対応させるため一部の評価項目と素点を改善した。平成 17 年度から入力方法を Web 入力に変更した。これに伴い、総括表は自動抽出されるようになり、入力作業が省力化された。

### [自己評価報告書]

自己評価報告書は、教員の活動を教育、研究、社会貢献、大学運営、診療活動（医学部臨床系教員のみ）の 4 ないし 5 分野（評価軸）に分け、個々の教員は、各活動分野における活動比率を割り当てた。本学の大学改革の基本姿勢である 4 つの C（Catch The Chance！ Let's Change, Challenge and Create）に照らして、Chance（改革目標）、Challenge（計画）、Create（成果）、Change（次年度の改善目標）に振り分けた。個々の教員は、各分野における活動について、昨年度作成した改革目標（Chance）と計画（Challenge）に基づいて、一年間の

成果 (Create) を記述するとともに、AA から D まで 5 段階の評点を付けることにより自己評価した。

具体的には、過去一年間の活動比率を活動分野毎に割り振り (トータル 100%)、活動分野毎に 5 段階評価 (AA=5 点、A=4 点、B=3 点、C=2 点、D=1 点) した。AA は「目標を上回る成果であった」、A は「目標に十分到達している」、B は「目標におおむね到達しているが、改善の余地もある」、C は「目標にある程度到達しているが、改善の必要がある」、D は「目標への到達が不十分であり、大幅な改善の必要がある」を表している。例えば、ある教員の活動分野への活動比率(評点)が、教育活動 30% (A)、研究活動 40% (AA)、社会貢献活動 20% (B)、大学運営活動 10% (C) の場合、自己評価の合計点は  $(30 \times 4) + (40 \times 5) + (20 \times 3) + (10 \times 2) = 400$  点 (最大 500 点) となる。

#### [活動状況資料]

活動状況資料は、各教員の活動内容を裏付ける客観的データである。各学部等の個性を尊重するために、データ項目として共通項目以外に 5 学部 (人文学部、教育学部、理学部、医学部、農学部) ・ 1 研究科 [黒潮圏海洋科学研究科 (以下、黒潮圏研究科と略す)] のそれぞれに固有の項目を設定した。さらに、文系と理系で研究業績に関する素点が異なることを鑑み、各教員が、所属部局とは無関係に自分の意思で文系か理系かを選択できるようにした。活動状況資料から自動的に総括表に相当するデータを抽出し、『素点に基づく点数化』を行なった。

#### [素点の算出法]

素点の算出法は、『平成 16 年度に試行した「教員の総合的活動自己評価」に関する報告書』の 8 ~ 9 ページに記載されている。簡単に述べると、全教員の全活動量を 10 万点とし、平成 16 年度の活動分野の活動比率 (教育活動 31%、研究活動 30%、社会貢献活動 13%、大学運営活動 14%、診療活動 12%) に基づき、大項目の教育活動に 3.1 万点、研究活動に 3.0 万点、社会貢献活動に 1.3 万点、大学運営活動に 1.4 万点、診療活動に 1.2 万点を配分した (重み付けを行った)。また、それぞれの大項目内において、中項目の設定と重み付けを行い、さらに各中項目の下に小項目を設け、全学各項目の総件数で除することにより素点を定めた (表 5-1)。言い換えると、素点と全学総件数を乗じる (素点  $\times$  件数) と大学全体としての小項目の点数が計算され、小項目の和が中項目の点数、さらに中項目の合計が大項目の点数として計算される。活動分野内あるいは活動分野間をまたぐ素点の妥当性は、講義 1 時間あたりに換算することにより検証した。論文業績に関しては、本学の「中期目標・中期計画」(研究に関する目標) において「論文数 (理系教員は一人当り年間 1 編以上、文系にあつては年間 0.5 編以上)」と明記されていることから、文系論文の素点は理系の 2 倍とし、学問分野の違いを考慮した。

[素点の改訂]

活動量を評価するための項目と素点は、「質の評価」の問題など改善すべき点が残っているが、本評価システムで重要視している経年的変化（スパイラルアップしているか否か）の評価を担保するため、原則として、平成 16 年度に設定された評価項目と素点を据え置き、大勢に影響が出ないごく一部の評価項目と素点を改訂した（資料編参照）。

[次年度計画書]

各教員は、以上の自己評価に基づき、次年度の改善目標（Change）を立て、次年度計画書に「計画活動比率（%）」とともに記述した。この次年度改改善目標（Change）は、次年度自己評価書の改革目標（Chance）に相当する。



### 第3章 結果

#### 3-1節 自己評価報告書、活動状況資料、次年度計画書の提出状況

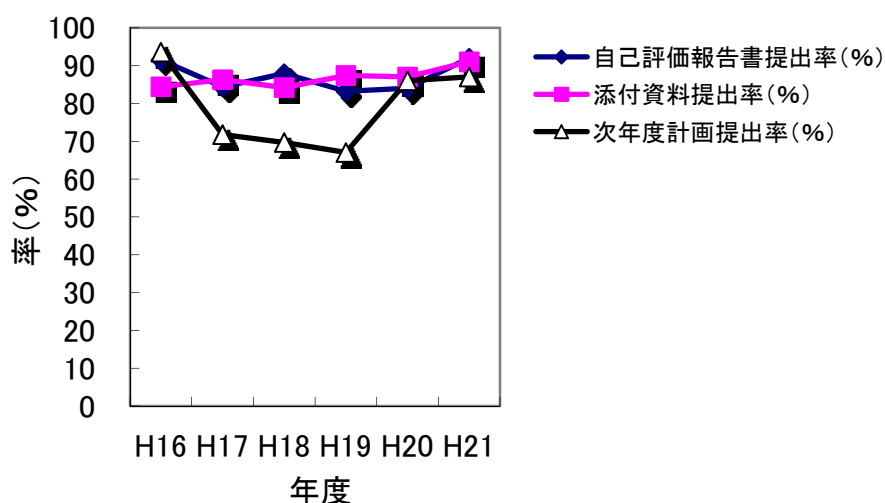
『内部質保証システム』は、構成員がその必要性を理解し、その意義を共有している場合に有効である。この点に関しては、自己評価報告書、活動状況資料、次年度計画書の提出状況から窺うことができる。自己評価報告書と活動状況資料の提出率は、ほぼ 90%で一定している。平成 18～19 年度にかけて、次年度計画の提出率が低下していたので心配したが、平成 20～21 年度は改善した。改善こそ評価の真の目的であることを理解いただけた結果と思われる。

表 3-1 自己評価報告書・活動状況資料・次年度計画提出状況

年度	総教員数 (人)	自己評価報告書提出者 数(人)	自己評価報告書提出率 (%)	活動状況資料提出 者数(人)	活動状況資料提出 率(%)	次年度計画提出者 数(人)	次年度計画提出率 (%)
H16	622	569	91.5	525	84.4	582	93.6
H17	627	529	84.4	541	86.3	450	71.8
H18	620	545	87.9	522	84.2	432	69.7
H19	619	515	83.2	541	87.4	415	67.0
H20	610	511	83.8	530	86.9	499	86.3
H21	579	534	92.2	525	90.7	503	86.9

※H21 は総教員数から退職者を除く

図3-1 自己評価報告書・添付資料・次年度計画書提出状況



### 3-2節 活動比率と自己評価点

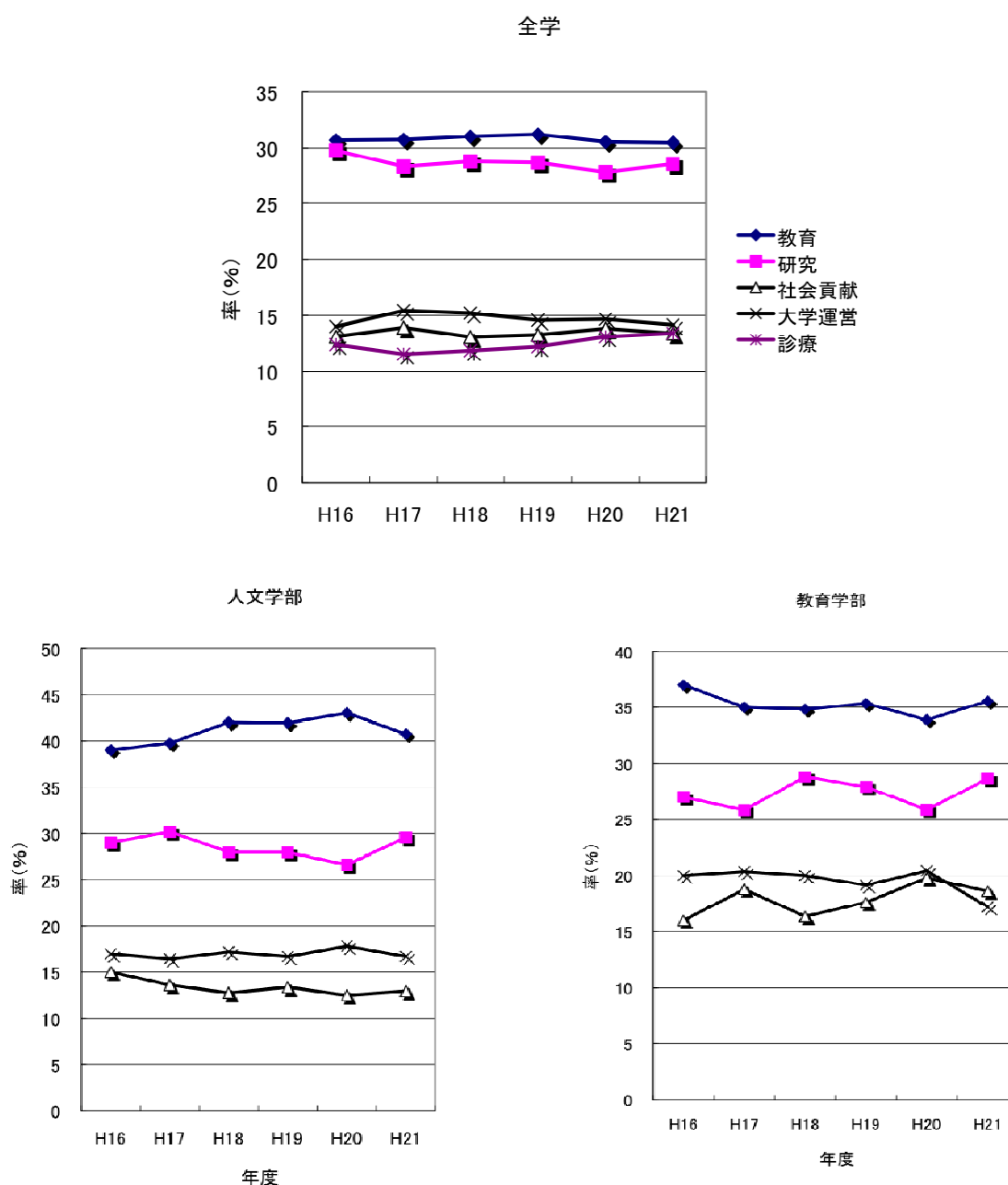
#### 3-2-1 活動比率の推移

表 3-2 部局別活動比率の推移 (％)

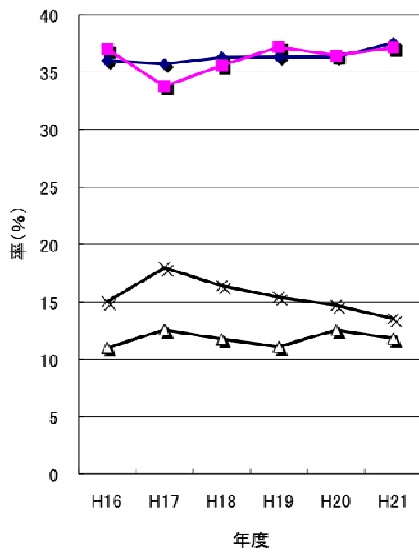
学部等	年度	教育	研究	社会貢献	大学運営	診療
人文学部	H16	39	29	15	17	0
	H17	40	30	14	16	0
	H18	42	28	13	17	0
	H19	42	28	13	17	0
	H20	43	27	13	18	0
	H21	41	30	13	17	0
教育学部	H16	37	27	16	20	0
	H17	35	26	19	20	0
	H18	35	29	16	20	0
	H19	35	28	18	19	0
	H20	34	26	20	20	0
	H21	36	29	19	17	0
理学部	H16	36	37	11	15	0
	H17	36	34	13	18	0
	H18	36	36	12	16	0
	H19	36	37	11	15	0
	H20	36	36	13	15	0
	H21	38	37	12	14	0
医学部	H16	25	28	11	9	28
	H17	25	26	12	10	27
	H18	24	25	11	10	30
	H19	25	24	11	10	30
	H20	24	23	12	10	31
	H21	24	24	11	10	30
農学部	H16	33	32	17	18	0
	H17	34	32	16	19	0
	H18	32	31	16	20	0
	H19	33	33	16	19	0
	H20	33	32	16	19	0
	H21	32	32	16	20	0
黒潮圏総合科学専攻 (黒潮圏海洋科学研究科) ※平成20年度大学院改組により変更	H16	28	43	14	15	0
	H17	28	38	15	20	0
	H18	32	37	18	14	0
	H19	29	38	16	18	0
	H20	32	36	16	15	0
	H21	33	36	13	18	0
全学共同利用施設	H16	29	27	18	24	2
	H17	27	23	18	26	6
	H18	15	56	8	21	0
	H19	26	34	17	19	3
	H20	24	36	17	21	3
	H21	25	34	17	20	4
全学	H16	31	30	13	14	12
	H17	31	28	14	15	12
	H18	31	29	13	15	12
	H19	31	29	13	15	12
	H20	31	28	14	15	13
	H21	30	29	13	14	13

分野別活動比率は、教員のエフォート管理状況を反映している。この6年間で全学の分野別活動比率は大きく変動していない（表 3-2、図 3-2）。一方、各部局別でみると、人文学部と黒潮圏では教育が上がって、研究が下がる傾向が見られた。教育学部は研究と社会貢献が反対の動きをしている。理学部と農学部ではあまり変動はなく、医学部では研究が下がり、診療が上がっている。特に、医学部の職階別活動比率をみると（図 3-3）、若手の助教や講師は殆どのエネルギーを診療活動に割いている。これは、法人化後の病院経営の重点化と、臨床研修制度の影響が出ていると思われる。全学共同利用施設は、平成 19 年度以降ほぼ一定に落ち着いている。

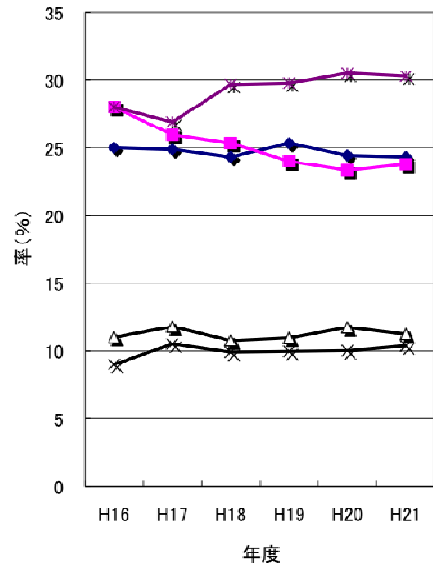
図 3-2 全学、各部局の分野別活動比率(自己申告)の推移



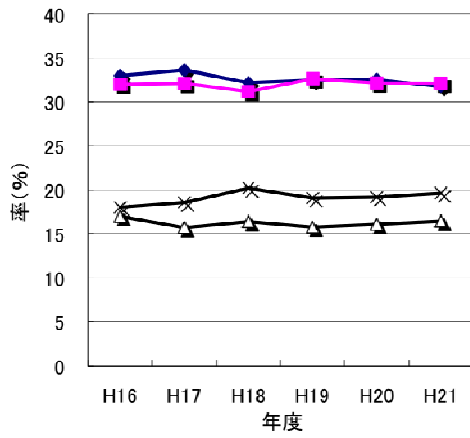
理学部



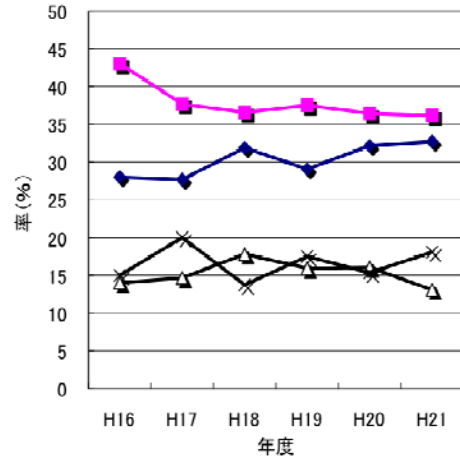
医学部



農学部



黒潮圏



共同研

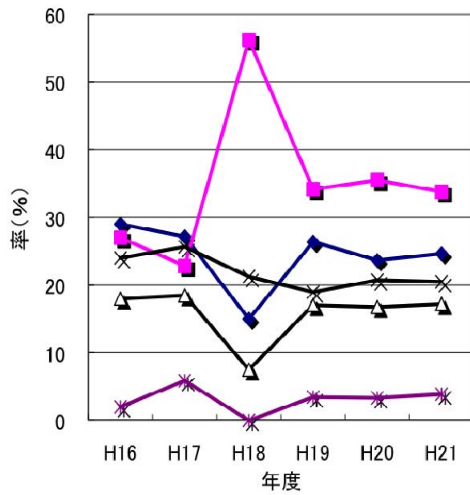
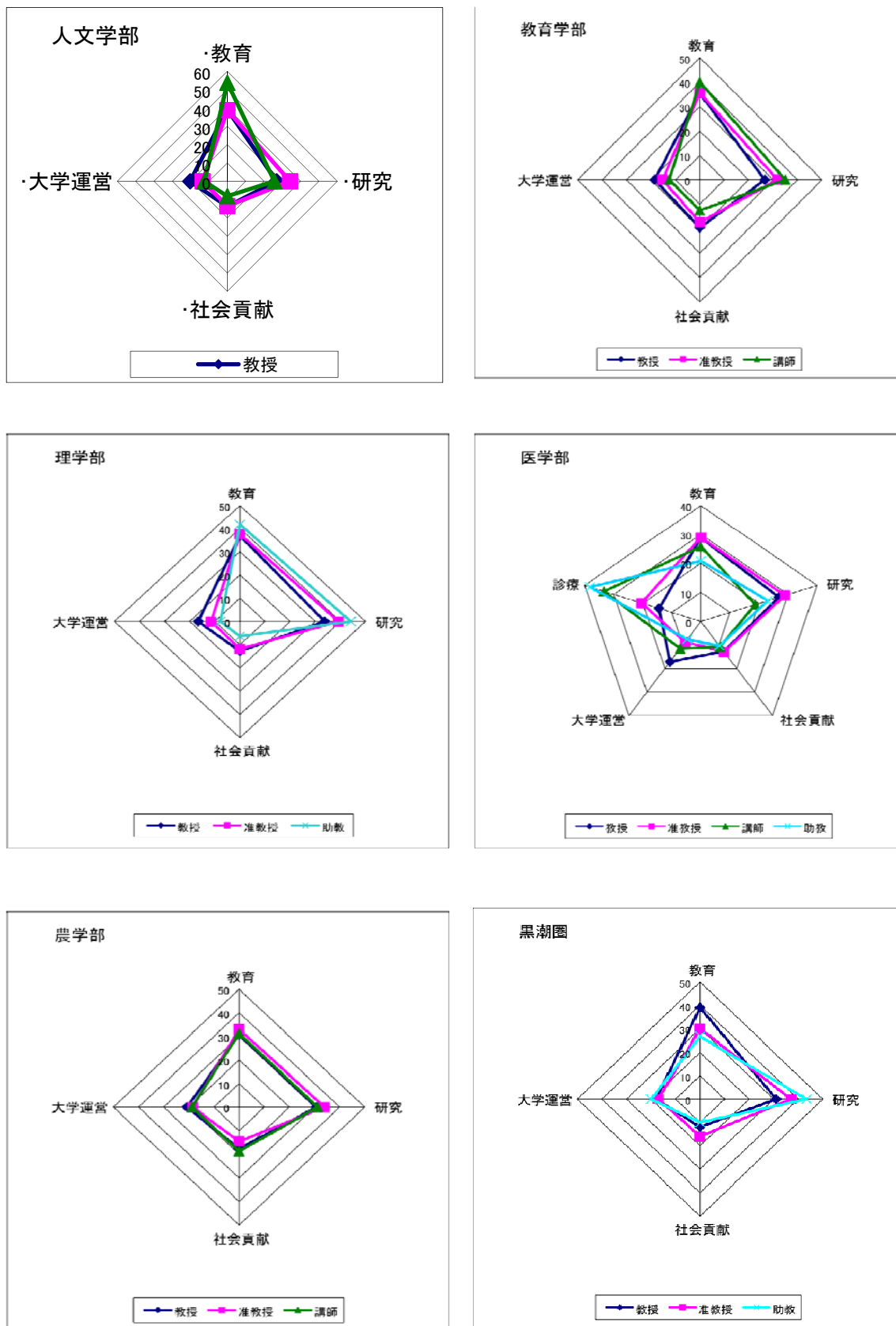


図 3-3 平成 21 年度 各学部における自己申告による活動比（職階別）



3-2-2 自己評価点の推移

全学平均の自己評価点は過去5年間（500点満点のところ、平成16年度は400点満点であったので、この統計から外した）で約5%漸増した（表3-3、図3-4）。このことから、教員は概してポジティブに自己評価していることが窺われる。活動分野別では、教育、研究、診療活動で漸増している。部局別では人文学部、教育学部で自己評価点が高い（表3-4、図3-5）。ほぼ全ての部局で自己評価点は漸増しているが、黒潮圏は特異的に平成20～21年度にかけて減少している。

表3-3 全学平均自己評価点の推移  
（活動分野別）

	H17	H18	H19	H20	H21
教育活動	114	117	119	117	118
研究活動	97	102	102	100	104
社会貢献	51	49	51	54	52
大学運営	57	57	55	55	54
診療活動	43	45	47	52	53
計	362	370	373	378	381

図3-4 全学平均自己評価点の推移(活動分野別)

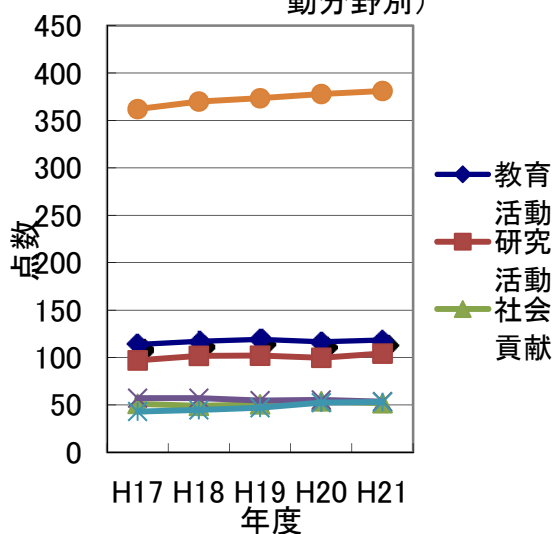
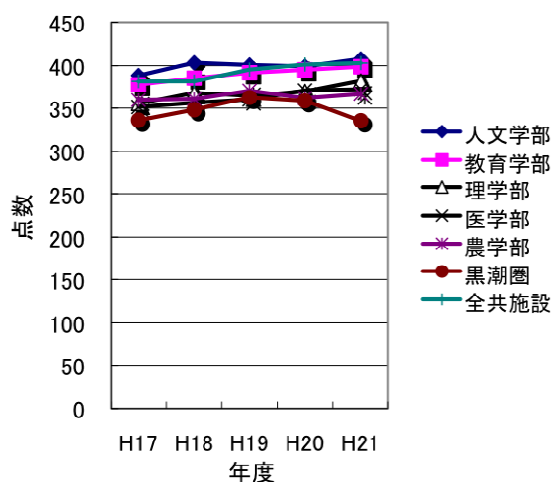


表3-4 部局別平均自己評価点の推移

	H17	H18	H19	H20	H21
人文学部	389	403	401	399	408
教育学部	378	386	392	395	399
理学部	355	368	365	370	382
医学部	351	356	360	371	372
農学部	360	361	371	362	367
黒潮圏	336	348	363	359	335
全共施設	382	382	396	401	403

図3-5 部局別自己評価点の推移



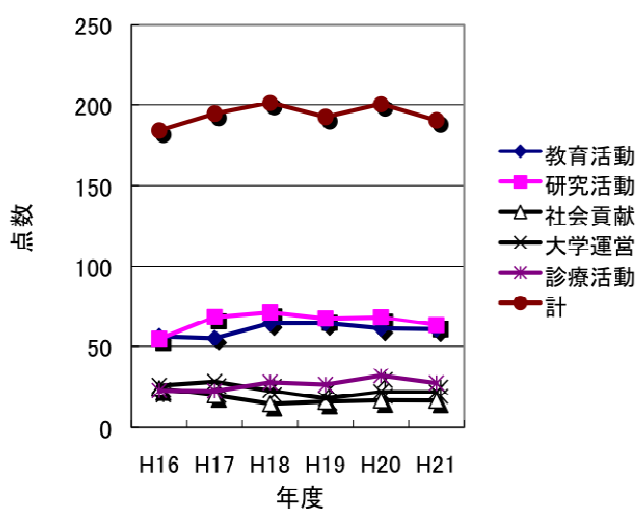
### 3-3 節 素点に基づく点数化

活動状況資料は、教員の活動を客観的に表し、自己評価を根拠付けるものである。活動状況資料から定量的なデータを抽出し、素点に基づき各教員や部局等の活動量を点数化することによって、活動量を客観的に示す指標とした『素点に基づく点数化』を行なった。活動状況資料を提出した教員数が年度により異なるので、標準化するため提出者数で除して、教員一人あたりの平均点で経年変化を調べた。活動量全体としては年度毎に変動が見られるが（表 3-5、図 3-6）、これと同じ動きを示したのが研究活動である。教育活動は平成 19 年度まで増加したが、その後飽和した。社会貢献活動は 16 年度から 18 年度にかけて減少したが、その後増加している。

表 3-5 素点に基づく点数化の全学平均点の推移（活動分野別）

	H16	H17	H18	H19	H20	H21
教育活動	56.6	55.4	64.5	64.6	61.4	60.9
研究活動	54.9	68.5	71.5	67.6	68.3	63.6
社会貢献	24.1	19.9	14.6	15.9	16.8	16.6
大学運営	25.9	28.3	22.9	17.9	22.1	22.0
診療活動	22.9	22.6	27.9	26.6	32.1	27.5
計	184.3	194.7	201.4	192.7	200.6	190.6

図3-6 素点に基づく点数化の全学平均点の推移



### 3-4 節 活動分野別活動状況

#### 3-4-1 項 教育活動

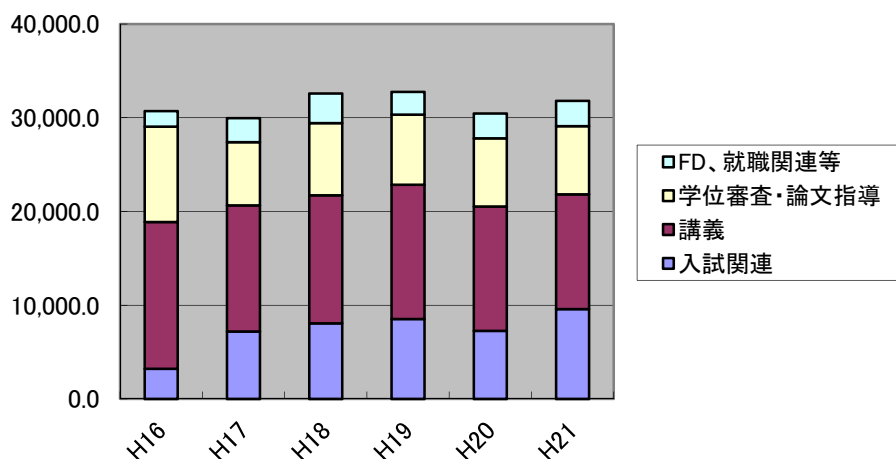
教育活動は、入試関連、講義、学位審査・論文指導、その他（FD、就職関連等）の4つの中項目から成る。平成16年度に定めた各項目への配点割合は、入試関連（10.5%）、講義（51.0%）、学位審査・論文指導（33.1%）、その他（5.4%）であった。平成16年度から平成21年度にかけての各中項目の経年変化を表3-6と図3-7に示す。平成21年度の入試関連が急増しているのは入力ミスの可能性が高い。

表3-6 教育活動の推移

(素点合計)

中項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21
入試関連	3,219.6	7,187.6	8,062.7	8,534.2	7,261.8	9,585.8
講義	15,646.9	13,453.2	13,666.7	14,314.2	13,272.3	12,234.8
学位審査・論文指導	10,177.5	6,758.5	7,691.0	7,482.5	7,275.0	7,272.5
FD、就職関連等	1,663.2	2,554.9	3,168.9	2,429.0	2,638.2	2,704.9
全体	30,707.2	29,954.2	32,589.3	32,759.9	30,447.3	31,798.0

図3-7 教育活動の推移



##### 3-4-1-1 入試関連

各部局の入試関連活動状況を表3-7に示す。平成21年度、人文学部の入試総括と採点は入力ミスと思われる。



表 3-7 各部署の入試関連活動状況

(素点合計)

入試関連 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
入試総括	/	205.0	135.0	85.0	260.0	?1240.0	/	375.0	390.0	280.0	285.0	210.0
問題出題	145.0	220.0	330.0	455.0	285.0	245.0	230.0	650.0	665.0	590.0	510.0	625.0
採点	105.0	154.0	248.5	287.0	213.5	?1162.0	168.0	462.0	406.0	1,169.0	378.0	465.5
面接	54.6	105.0	93.8	242.2	96.6	113.4	56.0	127.4	67.2	277.2	64.4	51.8
試験分析, 企画	51.0	45.0	45.0	30.0	15.0	18.0	129.0	96.0	81.0	42.0	48.0	78.0
受験生獲得対応	42.0	96.0	150.0	142.0	144.0	214.0	64.0	110.0	182.0	180.0	126.0	114.0
監督官時間数	/	/	/	9.1	9.3	13.9	/	/	/	6.5	6.0	9.6
その他	12.0	/	/	/	/	/	22.0	/	/	/	/	/
計	409.6	825.0	1,002.3	1,250.3	1023.4	?3006.3	669.0	1,820.4	1,791.2	2,544.7	1417.4	1553.9

\* 斜線は項目無し (以下同じ)。

入試関連 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
入試総括	/	205.0	120.0	160.0	145.0	100.0	/	85.0	405.0	80.0	110.0	85.0
問題出題	285.0	645.0	630.0	565.0	525.0	745.0	165.0	270.0	385.0	430.0	420.0	470.0
採点	199.5	357.0	434.0	374.5	374.5	469.0	101.5	119.0	157.5	150.5	192.5	175.0
面接	72.8	196.0	148.4	166.6	126.0	179.2	92.4	378.0	467.6	425.6	362.6	368.2
試験分析, 企画	105.0	39.0	66.0	63.0	18.0	27.0	45.0	21.0	66.0	18.0	33.0	6.0
受験生獲得対応	60.0	38.0	132.0	142.0	158.0	150.0	58.0	44.0	164.0	164.0	178.0	276.0
監督官時間数	/	/	/	9.2	6.5	11.5	/	/	/	12.7	37.5	16.7
その他	8.0	/	/	/	/	/	66.0	/	/	/	/	/
計	730.3	1,480.0	1,530.4	1,480.3	1353.0	1681.7	527.9	917.0	1,645.1	1,280.8	1333.6	1396.9

入試関連 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
入試総括	/	135.0	165.0	110.0	170.0	130.0	/	10.0	5.0	0.0	25.0	20.0
問題出題	225.0	595.0	500.0	435.0	460.0	505.0	45.0	145.0	120.0	235.0	210.0	100.0
採点	164.5	374.5	406.0	388.5	325.5	357.0	35.0	38.5	49.0	63.0	59.5	70.0
面接	70.0	219.8	138.6	107.8	198.8	229.6	15.4	15.4	19.6	12.6	14.0	16.8
試験分析, 企画	21.0	15.0	39.0	24.0	39.0	93.0	24.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
受験生獲得対応	70.0	146.0	228.0	212.0	184.0	198.0	20.0	4.0	12.0	8.0	12.0	18.0
監督官時間数	/	/	/	11.1	8.8	10.7	/	/	/	0.6	0.4	2.8
その他	12.0	/	/	/	/	/	0.0	/	/	/	/	/
計	562.5	1,485.3	1,476.6	1,288.4	1386.1	1523.3	139.4	212.9	205.6	319.2	320.9	233.6

入試関連 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
入試総括	/	90.0	85.0	115.0	110.0	10.0	/	1,105.0	1,305.0	830.0	1105.0	?1795.0
問題出題	45.0	145.0	120.0	80.0	115.0	95.0	1,140.0	2,670.0	2,750.0	2,790.0	2525.0	2785.0
採点	31.5	105.0	87.5	59.5	80.5	73.5	805.0	1,610.0	1,788.5	2,492.0	1624.0	?2772.0
面接	8.4	14.0	35.0	9.8	12.6	2.8	369.6	1,055.6	970.2	1,241.8	875.0	961.8
試験分析, 企画	78.0	45.0	48.0	78.0	84.0	0.0	453.0	261.0	345.0	255.0	237.0	228.0
受験生獲得対応	14.0	48.0	36.0	28.0	24.0	8.0	328.0	486.0	904.0	876.0	826.0	978.0
監督官時間数	/	/	/	0.4	1.4	1.0	/	/	/	49.4	69.8	66.0
その他	4.0	/	/	/	/	/	124.0	/	/	/	/	/
計	180.9	447.0	411.5	370.7	427.5	190.3	3,219.6	7,187.6	8,062.7	8,534.2	7261.8	?9585.8

### 3-4-1-2 講義

各部局の講義活動状況を表 3-8 に示す。教育学部は平成 19 年度に大幅に増加した。医学部と農学部は減少傾向にある。教育システムの変更等の原因が考えられる。医学部では、学生主体的問題解決型授業 PBL を主とする KMS コアカリキュラムが始まった。

表 3-8 各部局の講義活動状況 (素点合計)

講義 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
共通教育	566.6	936.5	795.0	796.5	802.4	792.7	339.3	296.4	348.4	530.9	326.2	297.2
学部・大学院	1,229.9	2,483.9	1,498.3	1,518.9	1,600.8	1,448.3	2,181.0	2,407.0	2,670.3	4,017.0	2,509.0	2,180.3
他学部・他大学院	146.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	275.0	23.1	21.9	35.0	9.0	9.0
計	1,942.4	3,427.1	2,293.2	2,315.4	2,403.2	2,240.9	2,795.3	2,726.5	3,040.6	4,582.9	2,844.2	2,486.5

講義 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
共通教育	284.9	254.2	274.9	369.5	254.0	226.8	308.6	175.7	156.2	105.7	126.9	105.8
学部・大学院	1,323.6	1,492.6	1,436.2	1,428.5	1,293.9	1,219.5	3,565.5	2,435.9	2,682.7	2,110.3	2,933.1	2,829.3
他学部・他大学院	93.3	1.8	21.0	5.9	1.8	5.0	117.6	28.2	6.3	1.1	34.2	4.2
計	1,701.8	1,748.6	1,732.1	1,803.9	1,550.0	1,451.2	3,991.7	2,639.8	2,845.2	2,217.1	3,094.2	2,939.3

講義 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
共通教育	334.1	164.1	183.2	209.9	227.0	193.1	55.1	58.9	115.4	104.1	71.6	37.3
学部・大学院	4,017.0	1,972.4	2,627.5	2,338.8	2,378.3	2,332.0	282.3	329.9	482.5	350.5	214.1	242.3
他学部・他大学院	110.7	51.6	4.6	7.5	7.4	2.3	96.5	36.9	0.0	4.7	0.0	3.3
計	4,461.8	2,188.1	2,815.3	2,556.2	2,612.6	2,527.4	433.9	425.6	597.8	459.2	285.6	282.8

講義 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
共通教育	86.9	112.8	127.7	89.2	152.8	121.2	1,975.4	1,998.5	2,000.8	2,205.9	1,960.7	1,774.1
学部・大学院	142.9	172.9	207.0	184.8	176.2	111.0	12,742.1	11,294.6	11,604.4	11,948.8	11,105.4	10,362.5
他学部・他大学院	90.5	11.9	7.8	105.5	153.9	74.5	929.6	160.2	61.6	159.6	206.3	98.2
計	320.3	297.5	342.5	379.5	482.9	306.7	15,647.0	13,453.2	13,666.7	14,314.2	13,272.3	12,234.8

### 3-4-1-3 学位審査・論文指導

各部局の学位審査・論文指導活動状況を表 3-9 に示す。

表 3-9 各部局の学位審査・論文指導活動状況 (素点合計)

学位審査 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修士主査	16.0	12.0	38.0	26.0	12.0	14.0	60.0	34.0	64.0	58.0	54.0	60.0
修士副査	15.0	14.0	23.0	11.0	13.0	14.0	40.0	38.0	77.0	61.0	72.0	75.0
博士主査	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
博士副査	0.0	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	0.0	4.5	1.5
卒論指導	990.0	1,025.0	1,240.0	1,160.0	1,160.0	920.0	990.0	790.0	805.0	850.0	785.0	835.0
修論指導	112.0	84.0	154.0	133.0	63.0	84.0	189.0	112.0	294.0	245.0	231.0	231.0
博論指導	8.0	0.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0
計	1,141.0	1,136.5	1,467.5	1,338.0	1,248.0	1,032.0	1,282.0	975.5	1,241.5	1,214.0	1,146.5	1,221.5

表 3-9 各部署の学位審査・論文指導活動状況（つづき）

学位審査 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修士主査	64.0	52.0	88.0	126.0	98.0	102.00	18.0	62.0	44.0	38.0	32.0	40.0
修士副査	100.0	90.0	79.0	124.0	121.0	98.00	19.0	46.0	48.0	44.0	62.0	53.0
博士主査	12.0	18.0	21.0	27.0	12.0	12.00	96.0	72.0	69.0	66.0	111.0	84.0
博士副査	13.5	16.5	9.0	21.0	13.5	12.00	85.5	54.0	64.5	49.5	88.5	70.5
卒論指導	1,230.0	940.0	920.0	955.0	965.0	1,010.0	185.0	100.0	145.0	95.0	95.0	220.0
修論指導	784.0	294.0	343.0	434.0	427.0	385.0	210.0	329.0	322.0	224.0	196.0	224.0
博論指導	304.0	64.0	48.0	80.0	64.0	64.0	624.0	232.0	288.0	208.0	312.0	176.0
計	2,507.5	1,474.5	1,508.0	1,767.0	1,700.5	1,683.0	1,237.5	895.0	980.5	724.5	896.5	867.5

学位審査 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修士主査	114.0	76.0	88.0	82.0	80.0	98.0	8.0	14.0	10.0	16.0	22.0	16.0
修士副査	89.0	76.0	81.0	60.0	59.0	72.0	15.0	5.0	14.0	12.0	14.0	11.0
博士主査	36.0	48.0	60.0	51.0	48.0	39.0	6.0	0.0	3.0	15.0	21.0	27.0
博士副査	97.5	93.0	75.0	70.5	88.5	63.0	10.5	3.0	9.0	9.0	9.0	27.0
卒論指導	1,125.0	840.0	985.0	900.0	830.0	840.0	335.0	165.0	210.0	160.0	100.0	195.0
修論指導	980.0	392.0	364.0	385.0	392.0	420.0	168.0	70.0	70.0	112.0	49.0	70.0
博論指導	696.0	232.0	216.0	256.0	232.0	160.0	48.0	0.0	24.0	48.0	64.0	128.0
計	3,137.5	1,757.0	1,869.0	1,804.5	1,729.0	1,692.0	590.5	257.0	340.0	372.0	279.0	474.0

学位審査 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修士主査	10.0	10.0	14.0	12.0	24.0	2.0	290.0	260.0	346.0	358.0	322.0	332.0
修士副査	15.0	9.0	18.0	20.0	17.0	13.0	293.0	278.0	340.0	332.0	358.0	336.0
博士主査	6.0	3.0	6.0	3.0	6.0	15.0	159.0	141.0	159.0	162.0	198.0	180.0
博士副査	1.5	6.0	7.5	10.5	9.0	10.5	208.5	175.5	171.0	160.5	213.0	184.5
卒論指導	100.0	95.0	125.0	95.0	75.0	135.0	4,955.0	3,955.0	4,430.0	4,215.0	4,010.0	4,155.0
修論指導	133.0	84.0	98.0	98.0	112.0	63.0	2,576.0	1,365.0	1,645.0	1,631.0	1,470.0	1,477.0
博論指導	16.0	56.0	16.0	24.0	32.0	64.0	1,696.0	584.0	600.0	624.0	704.0	608.0
計	281.5	263.0	284.5	262.5	275.0	302.5	10,177.5	6,758.5	7,691.0	7,482.5	7,275.0	7,272.5

### 3-4-1-4 その他の教育活動

各部署のその他の教育活動の状況を表 3-10 に示す。

表 3-10 各部署のその他の教育活動の状況

(素点合計)

その他 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
FD 企画	7.5	49.5	28.5	49.5	15.0	9.0	87.0	76.5	70.5	52.5		
FD パネリスト、講師			2.0	2.0	3.0				4.5	3.0	3.0	
FD 参加	3.8	5.5	4.3	3.1	5.2	4.2	4.0	5.0	6.1	6.5	6.8	6.3
卒業生就職企業訪問		22.0	11.0	16.0	3.0	13.0		24.0	38.0	35.0	27.0	58.0
企業来訪者対応		11.0	19.0	17.0	9.0	21.0		62.0	59.0	82.0	56.0	55.0
就職相談	169.0	182.0	149.0	174.0	147.0	131.0	178.0	206.0	229.0	237.0	254.0	322.0
留学支援	19.0	62.0	21.0	36.0	14.0	16.0	14.0	35.0	35.0	14.0	38.0	67.0
クラブ顧問	12.0	62.0	50.0	43.0	45.0	24.0	18.0	273.0	588.0	248.0	408.0	453.0
その他	2.0						0.4					
計	213.3	344.5	303.8	319.6	274.7	227.2	223.4	605.0	1,042.1	703.5	863.3	1,016.8

表 3-10 各部署のその他の教育活動の状況（つづき）

その他 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
FD 企画	6.0		9.0	13.5	10.5	10.5	9.0		103.5	45.0	28.5	52.5
FD パネリスト, 講師				2.5	1.0	3.0				4.0	2.5	2.0
FD 参加	4.5	8.8	7.8	9.6	9.0	8.4	4.6	5.9	3.9	4.0	5.1	5.1
卒業生就職企業訪問		37.0	29.0	24.0	18.0	15.0		3.0	9.0	0.0	0.0	4.0
企業来訪者対応		150.0	171.0	180.0	121.0	100.0		128.0	109.0	72.0	105.0	262.0
就職相談	204.0	159.0	172.0	170.0	142.0	119.0	236.0	299.0	169.0	127.0	132.0	133.0
留学支援	25.0	0.0	4.0	1.0	4.0	0.0	104.0	16.0	18.0	9.0	27.0	10.0
クラブ顧問	11.0	12.0	12.0	9.0	12.0	13.0	35.0	52.0	135.0	87.0	129.0	36.0
その他	1.2						9.4					
計	251.7	366.8	404.8	409.6	317.5	268.9	398.0	503.9	547.4	348.0	429.1	504.6

その他 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
FD 企画	15.0		81.0	58.5	27.0	36.0	0.0		39.0	22.5	4.5	1.5
FD パネリスト, 講師				1.5	4.0	2.5				4.0	0.5	0.0
FD 参加	5.4	8.3	11.4	8.4	11.5	8.4	1.0	0.1	2.4	2.0	1.1	1.0
卒業生就職企業訪問		80.0	89.0	55.0	53.0	33.0		0.0	5.0	3.0	1.0	7.0
企業来訪者対応		233.0	156.0	165.0	207.0	139.0		18.0	21.0	10.0	15.0	17.0
就職相談	377.0	241.0	278.0	213.0	243.0	190.0	75.0	13.0	42.0	9.0	7.0	41.0
留学支援	31.0	10.0	11.0	12.0	6.0	10.0	2.0	2.0	6.0	3.0	2.0	3.0
クラブ顧問	9.0	33.0	51.0	15.0	4.0	36.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0
その他	10.2						0.0					
計	447.6	605.3	677.4	528.4	555.5	454.9	80.0	35.1	116.4	54.5	33.1	72.5

その他 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
FD 企画	9.0		36.0	15.0	72.0	46.5	55.5		405.0	259.5	262.5	214.5
FD パネリスト, 講師				3.5	11.5	9.0				22.0	24.5	22.5
FD 参加	1.2	1.3	1.0	1.9	2.5	5.5	24.5	34.9	36.9	35.5	41.2	38.9
卒業生就職企業訪問		2.0	3.0	2.0	4.0	4.0		168.0	184.0	135.0	106.0	134.0
企業来訪者対応		7.0	6.0	2.0	6.0	16.0		609.0	541.0	528.0	519.0	610.0
就職相談	28.0	78.0	22.0	27.0	61.0	69.0	1,267.0	1,178.0	1,061.0	957.0	986.0	1,005.0
留学支援	6.0	2.0	4.0	8.0	4.0	5.0	201.0	127.0	99.0	83.0	95.0	111.0
クラブ顧問	5.0	4.0	5.0	6.0	4.0	5.0	92.0	438.0	842.0	409.0	604.0	569.0
その他	0.0						23.2					
計	49.2	94.3	77.0	65.4	165.0	160.0	1,663.2	2,554.9	3,168.9	2,429.0	2,638.2	2,704.9

### 3-4-2 項 研究活動

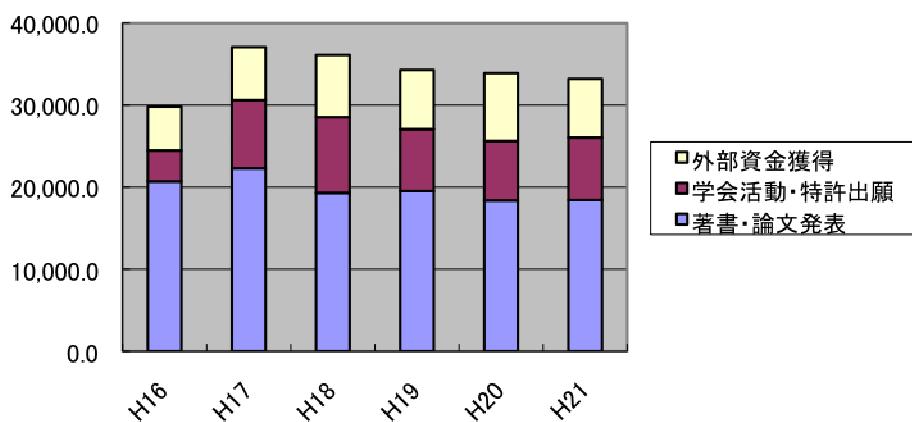
研究活動は、著書・論文発表、学会活動・特許出願、外部資金獲得の3つの中項目から成る。平成16年度に定めた各項目への配点割合は、著書・論文発表（69%）、学会活動・特許出願（13%）、外部資金獲得（18%）であった。平成16年度から平成21年度にかけての各中項目の経年変化を表3-11と図3-8に示す。著書・論文発表が漸減している。学会活動・特許出願と外部資金獲得は年度により変動があり、一定の傾向は見られない。平成20年度の外部資金獲得が増加しているのは入力ミスの可能性が高い。

表3-11 研究活動の推移

(素点合計)

中項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21
著書・論文発表	20,709.0	22,291.5	19,300.5	19,522.5	18,378.0	18,424.5
学会活動・特許出願	3,771.6	8,326.6	9,231.5	7,542.3	7,260.3	7,625.0
外部資金獲得	5,326.4	6,451.6	7,571.5	7,227.0	8,260.5	7,150.8
全体	29,807.0	37,069.7	36,103.5	34,291.9	33,898.8	33,200.3

図3-8 研究活動の推移



#### 3-4-2-1 著書・論文発表

各部局の著書・論文発表活動状況を表3-12に示す。

表 3-12 各部局の著書・論文発表活動状況

(素点合計)

著書・論文 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
著書欧文	60.0	600.0	90.0	120.0	60.0	150.0	30.0	870.0	60.0	195.0	0.0	60.0
著書邦文	180.0	48.0	240.0	276.0	288.0	132.0	324.0	72.0	354.0	354.0	192.0	222.0
総説欧文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	30.0	90.0	60.0	30.0	30.0
総説邦文	168.0	12.0	24.0	12.0	0.0	0.0	24.0	96.0	84.0	60.0	36.0	36.0
原著論文欧文	1,200.0	180.0	390.0	270.0	330.0	90.0	630.0	630.0	420.0	375.0	315.0	390.0
原著論文邦文	780.0	480.0	684.0	420.0	480.0	552.0	384.0	684.0	816.0	852.0	834.0	762.0
症例報告欧文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
症例報告邦文	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	129.0	96.0	114.0	147.0	60.0	111.0	114.0	318.0	138.0	138.0	127.5	159.0
作品、演奏会、 競技会など			0.0	0.0	0.0	0.0			504.0	864.0	672.0	1,056.0
計	2,520.0	1,416.0	1,542.0	1,245.0	1,218.0	1,035.0	1,566.0	2,700.0	2,466.0	2,898.0	2,206.5	2,715.0

著書・論文 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
著書欧文	60.0	195.0	135.0	120.0	60.0	60.0	615.0	1,335.0	105.0	150.0	135.0	105.0
著書邦文	90.0	0.0	60.0	24.0	60.0	78.0	846.0	480.0	612.0	618.0	624.0	618.0
総説欧文	45.0	15.0	30.0	165.0	90.0	30.0	240.0	270.0	210.0	180.0	210.0	120.0
総説邦文	30.0	30.0	42.0	30.0	24.0	18.0	954.0	780.0	828.0	684.0	624.0	588.0
原著論文欧文	1,695.0	1,965.0	2,370.0	2,265.0	2,100.0	2,100.0	6,840.0	6,255.0	5,265.0	5,595.0	5,655.0	5,040.0
原著論文邦文	168.0	114.0	216.0	168.0	210.0	180.0	1,008.0	708.0	816.0	546.0	570.0	756.0
症例報告欧文	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	300.0	432.0	450.0	354.0	192.0	276.0
症例報告邦文	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	151.5	150.0	118.5	136.5	82.5	100.5
その他	55.5	61.5	30.0	22.5	34.5	33.0	118.5	154.5	100.5	75.0	57.0	45.0
作品、演奏会、 競技会など			0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.0
計	2,151.0	2,380.5	2,883.0	2,794.5	2,578.5	2,505.0	11,073.0	10,564.5	8,505.0	8,338.5	8,149.5	7,648.5

著書・論文 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
著書欧文	150.0	390.0	15.0	75.0	15.0	45.0	15.0	165.0	0.0	75.0	0.0	0.0
著書邦文	90.0	0.0	114.0	78.0	54.0	114.0	18.0	12.0	78.0	144.0	12.0	42.0
総説欧文	15.0	30.0	30.0	15.0	0.0	15.0	0.0	60.0	0.0	45.0	60.0	0.0
総説邦文	30.0	102.0	30.0	42.0	42.0	30.0	24.0	120.0	12.0	42.0	30.0	6.0
原著論文欧文	1,440.0	2,145.0	1,710.0	1,575.0	2,175.0	1,620.0	375.0	510.0	435.0	510.0	405.0	600.0
原著論文邦文	252.0	288.0	360.0	240.0	312.0	288.0	84.0	84.0	72.0	60.0	42.0	72.0
症例報告欧文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
症例報告邦文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	55.5	171.0	90.0	72.0	64.5	49.5	37.5	61.5	37.5	85.5	36.0	16.5
作品、演奏会、 競技会など			0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.0
計	2,032.5	3,126.0	2,349.0	2,097.0	2,662.5	2,161.5	553.5	1,012.5	634.5	961.5	585.0	736.5

著書・論文 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
著書欧文	30.0	75.0	15.0	60.0	45.0	45.0	960.0	3,630.0	420.0	795.0	315.0	465.0
著書邦文	78.0	0.0	90.0	54.0	78.0	114.0	1,626.0	612.0	1,548.0	1,548.0	1,308.0	1,320.0
総説欧文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	360.0	405.0	360.0	465.0	390.0	195.0
総説邦文	42.0	36.0	54.0	0.0	18.0	84.0	1,272.0	1,176.0	1,074.0	870.0	774.0	762.0
原著論文欧文	525.0	810.0	525.0	840.0	585.0	1,080.0	12,705.0	12,495.0	11,115.0	11,430.0	11,565.0	10,920.0
原著論文邦文	108.0	144.0	204.0	204.0	228.0	270.0	2,784.0	2,502.0	3,168.0	2,490.0	2,676.0	2,880.0
症例報告欧文	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	306.0	432.0	450.0	354.0	192.0	282.0
症例報告邦文	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	3.0	156.0	150.0	120.0	136.5	82.5	103.5
その他	30.0	27.0	31.5	30.0	24.0	27.0	540.0	889.5	541.5	570.0	403.5	441.0
作品、演奏会、 競技会など			0.0	0.0	0.0	0.0			504.0	864.0	672.0	1,056.0
計	813.0	1,092.0	921.0	1,188.0	978.0	1,623.0	20,709.0	22,291.5	19,300.5	19,522.5	18,378.0	18,424.5

### 3-4-2-2 学会活動・特許出願

各部局における学会活動・特許出願状況を表 3-13 に示す。平成 17 年度から論文査読と学術誌編集の評価項目を追加した。

表 3-13 各部局における学会活動・特許出願状況

(素点合計)

学会活動 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国内参加	7.6	50.8	62.0	40.4	36.8	32.8	17.6	52.0	97.2	46.8	37.6	45.6
国内発表	23.4	11.4	16.2	15.6	13.8	16.2	25.8	42.0	45.6	40.8	36.0	36.6
国内司会	4.8	84.0	20.0	12.0	3.2	18.4	8.8	130.4	24.8	24.0	20.8	25.6
国際参加	0.0	2.7	4.5	5.4	2.7	4.5	0.0	3.6	1.8	6.3	4.5	2.7
国際発表	6.0	7.5	7.5	16.5	7.5	15.0	22.5	28.5	28.5	37.5	24.0	28.5
国際司会	38.5	17.5	3.5	14.0	0.0	7.0	7.0	7.0	3.5	7.0	3.5	7.0
受賞	0.0	75.0	0.0	50.0	25.0	50.0	100.0	100.0	150.0	125.0	150.0	300.0
特許出願	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0	5.0
特許取得	0.0	/	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	/	30.0	0.0	0.0	30.0
研究セミナー	13.2	12.0	14.4	14.4	8.4	9.6	6.0	20.4	50.4	28.8	45.6	42.0
論文査読	/	26.4	56.4	97.2	104.4	127.2	/	114.0	164.4	172.8	88.8	115.2
学術誌編集	/	110.0	160.0	130.0	120.0	150.0	/	100.0	360.0	220.0	200.0	160.0
その他	8.0	/	/	/	/	/	45.0	/	/	/	/	/
計	101.5	397.3	344.5	395.5	321.8	430.7	237.7	607.9	961.2	709.0	610.8	798.2

学会活動 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国内参加	55.2	77.6	72.8	54.0	38.4	38.0	350.4	342.0	292.4	225.2	240.0	217.2
国内発表	43.2	152.4	184.8	171.0	178.8	201.6	285.0	764.4	653.4	645.6	531.0	613.8
国内司会	25.6	312.8	32.8	34.4	16.8	23.2	159.2	674.4	131.2	102.4	108.8	104.8
国際参加	28.8	14.4	8.1	10.8	3.6	1.8	159.3	26.1	35.1	27.9	26.1	21.6
国際発表	33.0	130.5	195.0	88.5	150.0	99.0	196.5	331.5	358.5	294.0	235.5	300.0
国際司会	31.5	119.0	14.0	24.5	3.5	3.5	45.5	14.0	3.5	3.5	7.0	0.0
受賞	50.0	75.0	25.0	75.0	25.0	50.0	600.0	600.0	475.0	525.0	325.0	375.0
特許出願	85.0	35.0	60.0	65.0	80.0	40.0	45.0	125.0	90.0	80.0	90.0	45.0
特許取得	30.0	/	30.0	0.0	30.0	30.0	60.0	/	0.0	60.0	0.0	30.0
研究セミナー	26.4	13.2	26.4	22.8	15.6	21.6	116.4	116.4	78.0	97.2	116.4	128.4
論文査読	/	169.2	289.2	250.8	196.8	195.6	/	333.6	400.8	343.2	458.4	453.6
学術誌編集	/	250.0	950.0	510.0	530.0	560.0	/	600.0	1,070.0	610.0	790.0	800.0
その他	4.0	/	/	/	/	/	35.0	/	/	/	/	/
計	412.7	1,349.1	1,888.1	1,306.8	1,268.5	1,264.3	2,052.3	3,927.4	3,587.9	3,014.0	2,928.2	3,089.4

学会活動 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国内参加	54.4	66.0	78.0	58.4	52.8	50.8	7.6	15.2	10.8	8.4	6.4	5.2
国内発表	55.2	153.0	178.2	171.6	156.0	167.4	20.4	33.0	30.6	34.8	25.8	25.8
国内司会	43.2	241.6	50.4	36.0	28.8	30.4	6.4	49.6	10.4	4.0	2.4	0.8
国際参加	10.8	5.4	3.6	2.7	2.7	5.4	0.0	0.9	0.9	0.0	0.9	0.9
国際発表	42.0	81.0	85.5	94.5	91.5	90.0	9.0	28.5	19.5	19.5	13.5	21.0
国際司会	10.5	24.5	0.0	0.0	0.0	10.5	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0
受賞	100.0	175.0	125.0	200.0	150.0	100.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0
特許出願	75.0	135.0	40.0	70.0	100.0	65.0	110.0	15.0	0.0	5.0	5.0	0.0
特許取得	180.0	/	210.0	120.0	150.0	90.0	/	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
研究セミナー	24.0	30.0	27.6	32.4	42.0	31.2	27.6	3.6	2.4	2.4	9.6	2.4
論文査読	/	226.8	250.8	232.8	224.4	259.2	/	110.4	94.8	69.6	45.6	50.4
学術誌編集	/	250.0	590.0	500.0	370.0	450.0	/	130.0	190.0	70.0	50.0	110.0
その他	28.0	/	/	/	/	/	7.0	/	/	/	/	/
計	623.1	1,388.3	1,639.1	1,518.4	1,368.2	1,349.9	216.5	411.2	409.4	238.7	159.2	273.5

表 3-13 各部局における学会活動・特許出願状況（つづき）

学会活動 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国内参加	13.2	16.0	23.2	21.2	16.4	20.8	506.0	619.6	636.4	454.4	428.4	410.4
国内発表	13.8	31.2	76.8	75.0	68.4	74.4	466.8	1,187.4	1,185.6	1,154.4	1,009.8	1,135.8
国内司会	7.2	22.4	8.8	10.4	8.0	14.4	255.2	1,515.2	278.4	223.2	188.8	217.6
国際参加	11.7	4.5	3.6	2.7	2.7	4.5	210.6	57.6	57.6	55.8	43.2	41.4
国際発表	7.5	16.5	43.5	52.5	52.5	61.5	316.5	624.0	738.0	603.0	574.5	615.0
国際司会	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	136.5	182.0	24.5	52.5	14.0	35.0
受賞	25.0	75.0	75.0	25.0	200.0	25.0	900.0	1,125.0	900.0	1,025.0	875.0	950.0
特許出願	15.0	5.0	10.0	20.0	10.0	10.0	335.0	325.0	205.0	240.0	285.0	165.0
特許取得	0.0		30.0	30.0	0.0	0.0	270.0		300.0	210.0	180.0	180.0
研究セミナー	8.4	8.4	13.2	4.8	12.0	4.8	222.0	204.0	212.4	202.8	249.6	240.0
論文査読		26.4	37.2	34.8	93.6	63.6		1,006.8	1,293.6	1,201.2	1,212.0	1,264.8
学術誌編集		40.0	80.0	80.0	140.0	140.0		1,480.0	3,400.0	2,120.0	2,200.0	2,370.0
その他	26.0						153.0					
計	127.8	245.4	401.3	359.9	603.6	419.0	3,771.6	8,326.6	9,231.5	7,542.3	7,260.3	7,625.0

### 3-4-2-3 外部資金獲得

各部局における外部資金獲得状況を表 3-14 に示す。平成 20 年度における医学部の学長・学部長裁量経費は入力ミスと思われる。

表 3-14 各部局における外部資金獲得状況

(素点合計)

外部資金獲得 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
科研金額	42.5	170.5	265.1	225.9	218.2	304.5	109.4	348.9	584.6	405.2	210.7	158.8
科研応募数	2.8	6.4	9.2	7.5	6.5	7.8	8.4	8.4	12.8	10.3	7.3	7.8
科研採択数	3.3	10.0	10.0	8.4	6.8	5.6	9.3	13.8	14.8	10.8	4.4	6.8
共同研究	4.8	2.4	3.9	15.9	0.0	6.0	14.0	18.3	12.0	9.3	47.5	13.4
受託研究・奨学寄 附金	3.9	0.0	2.2	5.5	8.4	14.9	14.0	14.3	11.9	16.5	1.6	3.0
学長、学部長裁量 経費	16.8	53.0	40.1	51.9	46.3	38.2	20.9	41.3	37.8	69.6	70.0	70.2
その他	9.0	0.0	3.9	178.1	3.5	207.2	1.7	29.6	42.2	38.8	20.6	77.6
計	83.1	242.3	334.4	493.1	289.6	584.2	177.5	474.4	716.1	560.3	362.0	337.3

外部資金獲得 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
科研金額	407.9	264.5	446.7	787.0	467.8	495.4	1,389.4	1,476.1	1,288.8	1,423.8	894.3	1,095.0
科研応募数	12.0	12.4	14.4	20.3	17.3	16.3	34.4	48.4	32.8	37.0	39.5	36.0
科研採択数	17.0	30.0	23.0	14.0	17.6	16.4	45.3	78.8	55.5	24.4	25.2	29.2
共同研究	52.3	76.6	160.5	167.5	65.4	46.1	159.6	69.0	92.0	189.4	388.0	224.7
受託研究・奨学寄 附金	93.3	55.7	310.4	150.4	71.8	88.0	824.8	551.3	613.5	421.6	672.6	879.5
学長、学部長裁量 経費	132.3	79.6	68.0	22.1	114.7	143.6	107.3	135.4	117.4	149.4	?1,766.4	81.6
その他	199.3	64.4	38.8	47.6	273.1	18.0	180.5	334.0	512.2	829.0	137.2	398.4
計	914.1	583.2	1,061.7	1,208.9	1,027.6	823.7	2,741.3	2,693.0	2,712.2	3,074.5	?3,923.2	2,744.4



表 3-14 各部局における外部資金獲得状況（つづき）

外部資金獲得 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
科研金額	283.7	352.0	717.2	385.2	425.8	358.1	135.0	450.3	327.8	150.1	63.4	222.7
科研応募数	7.6	16.0	12.8	19.8	13.0	15.0	3.6	8.0	2.8	4.5	3.3	4.5
科研採択数	16.5	31.8	20.3	14.8	12.8	10.8	4.5	9.5	6.0	2.0	2.8	3.6
共同研究	54.4	34.0	187.4	42.3	51.3	84.0	2.3	6.0	6.9	5.4	30.0	0.0
受託研究・奨学寄 附金	291.6	427.9	382.8	487.9	390.8	670.2	65.0	639.3	33.8	52.1	52.5	36.2
学長、学部長裁量 経費	135.2	120.9	183.2	97.7	166.9	143.7	37.7	37.4	48.0	16.3	24.2	11.2
その他	37.1	32.5	374.1	134.1	480.0	267.6	3.0	8.3	23.3	16.4	13.1	25.1
計	826.0	1,015.0	1,877.7	1,181.7	1,540.6	1,549.3	251.1	1,158.7	448.6	246.7	189.2	303.3

外部資金獲得 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
科研金額	164.0	179.9	230.5	333.3	265.7	357.0	2,531.8	3,242.0	3,860.5	3,710.3	2,545.8	2,991.4
科研応募数	2.4	3.2	5.2	7.5	7.0	5.5	71.2	102.8	90.0	106.8	93.8	92.8
科研採択数	4.0	6.5	7.3	5.6	6.0	6.0	99.8	180.3	136.8	80.0	75.6	78.4
共同研究	14.3	8.0	4.3	17.0	36.8	28.7	301.8	214.3	467.0	446.8	619.1	402.8
受託研究・奨学寄 附金	60.1	55.3	42.4	42.2	262.8	258.5	1,352.6	1,743.8	1,397.1	1,176.1	1,460.5	1,950.3
学長、学部長裁量 経費	69.3	32.1	124.7	48.6	81.8	38.1	519.5	499.8	619.1	455.6	2,270.1	526.5
その他	19.2	0.0	6.6	7.7	268.3	114.9	449.8	468.8	1,001.0	1,251.6	1,195.7	1,108.8
計	333.3	285.0	420.9	461.8	928.3	808.7	5,326.4	6,451.6	7,571.5	7,227.0	8,260.5	7,150.8

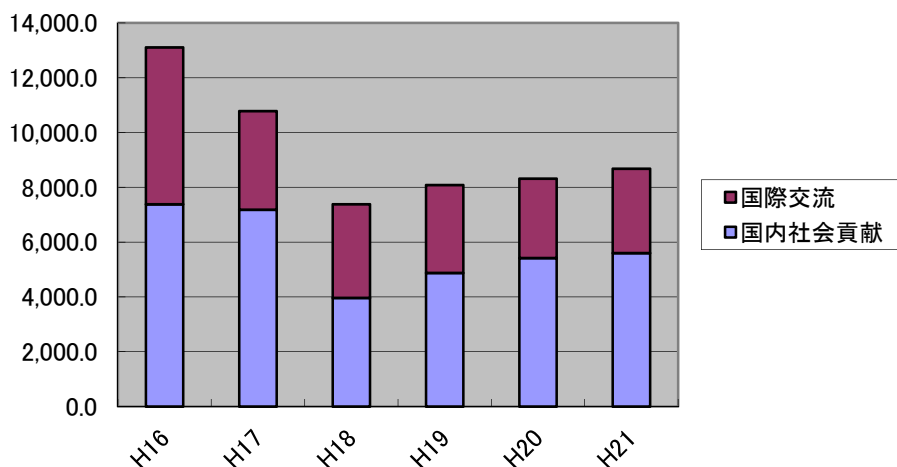
### 3-4-3 項 社会貢献活動

社会貢献活動は、国内社会貢献、国際交流の2つの中項目から成る。平成16年度に定めた各項目への配点割合は、国内社会貢献（56%）、国際交流（44%）であった。平成16から平成21年度にかけての各中項目の経年変化を表3-15と図3-9に示す。

表3-15 社会貢献活動の推移 (素点合計)

中項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国内社会貢献	7,384.0	7,183.2	3,962.4	4,874.9	5,420.1	5,598.5
国際交流	5,724.2	3,598.4	3,418.0	3,208.4	2,896.4	3,081.8
全体	13,108.2	10,781.6	7,380.4	8,083.3	8,316.7	8,680.7

図3-9 社会貢献活動の推移



#### 3-4-3-1 国内社会貢献活動

各部局における国内社会貢献活動状況を表3-16に示す。起業活動が年々増加している。

表3-16 各部局における国内社会貢献活動状況 (素点合計)

国内社会貢献 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学外教育活動	183.2	404.1	185.6	154.9	198.0	156.6	385.1	1,026.1	446.5	515.7	414.2	417.9
講演、研修	40.6	48.3	33.6	46.2	39.2	26.6	177.8	195.3	219.1	207.9	176.4	249.9
審議会活動	80.5	36.4	30.1	42.7	42.0	42.7	72.1	69.3	77.7	74.2	89.6	86.1
産学官連携	37.6	37.6	14.1	9.4	28.2	18.8	75.2	75.2	61.1	70.5	65.8	65.8
ボランティア	11.3	9.0	8.3	6.8	9.0	7.5	37.5	17.3	13.5	16.5	23.3	17.3
メディア啓発	7.5	9.8	12.0	10.5	14.3	9.0	30.8	13.5	16.5	18.0	21.0	14.3
鑑定	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
保健医療従事者 教育活動	0.0						28.5					
審査員、審判	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	63.8	39.0	33.0	31.5	45.0	33.0
同窓会活動	7.6	1.2	0.4	0.4	0.8	0.80	7.6	0.4	1.2	2.0	2.0	2.8
起業活動		0.0	0.0	0.0	0.0	0.00		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.2						3.8					
計	379.0	546.4	284.1	270.9	331.5	262.8	887.1	1,436.1	868.6	936.3	837.2	962.0

表 3-16 各部局における国内社会貢献活動状況（つづき）

国内社会貢献 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学外教育活動	155.4	154.8	51.9	65.1	60.9	58.2	600.8	1,235.9	350.4	354.4	215.8	387.1
講演、研修	41.3	39.2	39.9	32.2	21.7	37.8	293.3	224.7	184.8	217.7	276.5	271.6
審議会活動	39.2	50.4	37.1	30.1	35.0	46.2	115.5	64.4	74.9	77.7	100.8	104.3
産学官連携	164.5	51.7	56.4	56.4	23.5	47.0	239.7	159.8	131.6	131.6	112.8	188.0
ボランティア	1.5	0.8	0.8	0.0	1.5	2.3	47.3	17.3	18.0	22.5	19.5	27.8
メディア啓発	6.8	4.5	14.3	6.8	4.5	9.0	51.8	37.5	25.5	39.8	49.5	38.3
鑑定	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	545.0	1,055.0	145.0	1,055.0	1,795.0	1,860.0
保健医療従事者 教育活動	0.0	/	/	/	/	/	144.8	/	/	/	/	/
審査員、審判	34.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	91.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
同窓会活動	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	9.2	2.4	4.8	5.2	4.8	5.6
起業活動	/	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	/	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
その他	3.2	/	/	/	/	/	358.2	/	/	/	/	/
計	525.4	301.8	200.7	191.0	148.2	201.3	2,497.0	2,847.0	935.0	2,003.9	2,574.7	2,884.9

国内社会貢献 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学外教育活動	215.3	350.0	110.9	64.5	56.3	43.4	47.4	28.6	60.4	36.0	33.0	18.3
講演、研修	84.7	88.2	84.0	108.5	94.5	112.7	34.3	28.7	19.6	26.6	7.0	9.1
審議会活動	128.8	92.4	101.5	75.6	93.1	105.0	44.8	28.7	37.8	33.6	14.7	14.7
産学官連携	634.5	883.6	878.9	648.6	498.2	314.9	79.9	9.4	18.8	32.9	18.8	61.1
ボランティア	32.3	17.3	8.3	24.8	6.8	6.0	8.3	4.5	6.0	3.0	2.2	3.0
メディア啓発	41.3	22.5	39.8	34.5	22.5	37.5	12.8	3.0	6.8	2.3	2.2	3.0
鑑定	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
保健医療従事者 教育活動	0.0	/	/	/	/	/	2.3	/	/	/	/	/
審査員、審判	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
同窓会活動	10.8	4.8	4.8	3.6	4.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
起業活動	/	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	/	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
その他	8.3	/	/	/	/	/	0.0	/	/	/	/	/
計	1,245.9	1,458.8	1,228.1	1,060.1	775.4	622.7	266.7	102.9	199.4	134.4	78.0	159.2

国内社会貢献 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学外教育活動	66.1	396.0	89.7	93.0	118.0	30.0	1,653.3	3,595.6	1,295.4	1,283.7	1,096.1	1,111.5
講演、研修	26.6	30.1	43.4	46.9	44.1	40.6	698.6	654.5	624.4	686.0	659.4	748.3
審議会活動	53.9	29.4	30.8	45.5	56.7	49.7	534.8	371.0	386.4	379.4	431.9	448.7
産学官連携	1,400.6	14.1	28.2	32.9	108.1	122.2	2,632.0	1,231.4	1,189.1	982.3	855.4	817.8
ボランティア	3.8	3.0	1.5	2.3	4.5	5.3	141.8	69.0	56.3	75.8	66.8	69.0
メディア啓発	12.8	16.5	5.3	6.8	6.0	12.8	163.5	107.3	120.0	118.5	120.0	123.8
鑑定	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	715.0	1,055.0	145.0	1,055.0	1,795.0	1,940.0
保健医療従事者 教育活動	0.8	/	/	/	/	/	176.3	/	/	/	/	/
審査員、審判	12.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	249.0	39.0	33.0	31.5	46.5	36.0
同窓会活動	2.4	1.2	1.2	1.2	2.0	1.2	41.6	10.4	12.8	12.8	14.0	14.4
起業活動	/	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	/	50.0	100.0	250.0	0.0	50.0
その他	3.5	/	/	/	/	/	378.2	/	/	/	/	/
計	1,583.1	490.3	250.1	278.5	340.2	266.7	7,384.0	7,183.2	3,962.4	4,874.9	5,085.1	5,359.5

### 3-4-3-2 国際交流

各部局における国際交流活動状況を表 3-17 に示す。

表3-17 各部局における国際交流活動状況

(素点合計)

国際交流 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国際セミナー・シンポ	54.0	36.0	90.0	63.0	72.0	63.0	63.0	108.0	117.0	117.0	189.0	126.0
大学／学術組織との交流	42.0	36.0	30.0	6.0	6.0	12.0	60.0	138.0	138.0	162.0	174.0	102.0
在外研究	45.0	99.0	36.0	36.0	9.0	9.0	9.0	36.0	18.0	18.0	27.0	0.0
姉妹校交流	55.8	37.2	43.4	31.0	49.6	24.8	18.6	37.2	49.6	136.4	93.0	117.8
留学生／研究者の受入れ	90.0	48.0	60.0	54.0	6.0	18.0	78.0	120.0	222.0	48.0	168.0	222.0
UN, JICA, NGO	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	6.0
技術指導	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	27.0	9.0	0.0	9.0	0.0	0.0
国際委員活動		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	18.0	0.0	18.0	27.0
その他	6.0						19.5					
計	298.8	256.2	268.4	190.0	142.6	132.8	275.1	448.2	562.6	490.4	681.0	600.8

国際交流 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国際セミナー・シンポ	207.0	45.0	63.0	54.0	54.0	99.0	468.0	216.0	36.0	81.0	54.0	36.0
大学／学術組織との交流	192.0	114.0	72.0	60.0	30.0	60.0	462.0	132.0	54.0	66.0	36.0	30.0
在外研究	81.0	108.0	90.0	117.0	99.0	45.0	117.0	72.0	27.0	36.0	18.0	9.0
姉妹校交流	62.0	37.2	37.2	49.6	37.2	68.2	248.0	161.2	99.2	55.8	74.4	86.8
留学生／研究者の受入れ	174.0	96.0	108.0	96.0	198.0	84.0	618.0	294.0	246.0	246.0	246.0	240.0
UN, JICA, NGO	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.0	0.0	0.0	12.0	0.0	12.0
技術指導	36.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	135.0	9.0	36.0	9.0	0.0	0.0
国際委員活動		18.0	9.0	0.0	18.0	36.0		45.0	45.0	0.0	45.0	81.0
その他	12.0						28.5					
計	764.0	433.2	379.2	376.6	436.2	392.2	2,142.5	929.2	543.2	505.8	473.4	494.8

国際交流 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国際セミナー・シンポ	108.0	225.0	135.0	90.0	144.0	144.0	90.0	99.0	54.0	63.0	36.0	72.0
大学／学術組織との交流	426.0	306.0	300.0	168.0	138.0	126.0	54.0	60.0	42.0	42.0	48.0	78.0
在外研究	72.0	63.0	54.0	63.0	9.0	0.0	36.0	162.0	72.0	72.0	63.0	9.0
姉妹校交流	136.4	136.4	204.6	198.4	167.4	117.8	12.4	6.2	37.2	18.6	68.2	49.6
留学生／研究者の受入れ	318.0	210.0	342.0	636.0	210.0	354.0	66.0	42.0	66.0	36.0	30.0	156.0
UN, JICA, NGO	96.0	0.0	6.0	0.0	18.0	24.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
技術指導	351.0	36.0	45.0	36.0	0.0	0.0	63.0	18.0	9.0	9.0	0.0	0.0
国際委員活動		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		18.0	9.0	0.0	9.0	0.0
その他	30.0						0.0					
計	1,537.4	976.4	1,086.6	1,191.4	686.4	765.8	333.4	405.2	289.2	240.6	254.2	364.6

表 3-17 各部局における国際交流活動状況（つづき）

国際交流 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国際セミナー・シンポ	81.0	18.0	36.0	9.0	27.0	54.0	1,071.0	747.0	531.0	477.0	576.0	594.0
大学／学術組織との交流	84.0	30.0	48.0	48.0	48.0	48.0	1,320.0	816.0	684.0	552.0	480.0	456.0
在外研究	9.0	0.0	9.0	18.0	9.0	0.0	369.0	540.0	306.0	360.0	234.0	72.0
姉妹校交流	31.0	0.0	24.8	18.6	18.6	24.8	564.2	415.4	496.0	508.4	508.4	489.8
留学生／研究者の受入れ	114.0	102.0	144.0	90.0	90.0	180.0	1,458.0	912.0	1,188.0	1,206.0	948.0	1,254.0
UN, JICA, NGO	18.0	0.0	0.0	12.0	12.0	6.0	198.0	6.0	6.0	24.0	42.0	54.0
技術指導	27.0	0.0	0.0	18.0	0.0	0.0	639.0	81.0	99.0	81.0	0.0	0.0
国際委員活動		0.0	27.0	0.0	18.0	18.0		81.0	108.0	0.0	108.0	162.0
その他	9.0						105.0					
計	373.0	150.0	288.8	213.6	222.6	330.8	5,724.2	3,598.4	3,418.0	3,208.4	2,896.4	3,081.8

### 3-4-4 項 大学運営活動

平成16年度から平成21年度にかけての大学運営活動状況の経年変化を表3-18と図3-10に示す。各部局における大学運営活動状況を表3-19に示す。平成20年度よりセンター業務を評価項目に加えたが、経年推移を追えないのでグラフから除外した。

表3-18 大学運営活動の推移

(素点合計)

小項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学部長	420.0	280.0	420.0	140.0	350	280
附属施設長	875.0	1,680.0	595.0	385.0	665	1085
委員長-全学	660.0	1,300.0	960.0	760.0	800	820
委員長-学部	2,190.0	2,475.0	2,430.0	1,755.0	2040	1890
委員-全学	4,792.0	4,480.0	3,536.0	2,968.0	3136	3352
委員-学部	4,636.0	5,092.0	3,848.0	3,060.0	3224	3144
センター業務*					736.3	909.8
計	14,008.0	15,307.0	11,789.0	9,068.0	10215	10571

\*グラフから除く。

図3-10 大学運営活動の推移

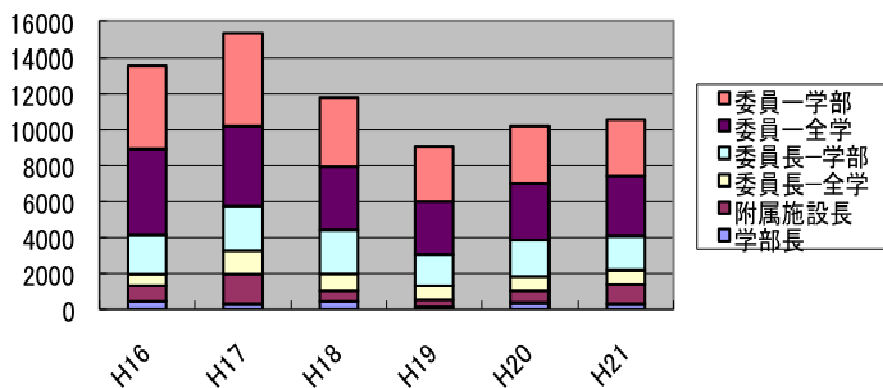


表3-19 各部局における大学運営活動状況

(素点合計)

大学運営 小項目	人文学部						教育学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学部長	70.0	70.0	70.0	0.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	140.0	2210.0
附属施設長	35.0	315.0	35.0	0.0	35.0	70.0	245.0	455.0	175.0	70.0	105.0	175.0
委員長-全学	100.0	180.0	80.0	160.0	100.0	220.0	20.0	160.0	160.0	60.0	80.0	160.0
委員長-学部	240.0	285.0	465.0	270.0	375.0	360.0	540.0	300.0	450.0	435.0	510.0	360.0
委員-全学	584.0	720.0	528.0	376.0	448.0	544.0	776.0	576.0	568.0	544.0	544.0	520.0
委員-学部	428.0	472.0	464.0	436.0	352.0	412.0	676.0	500.0	472.0	444.0	432.0	396.0
その他	27.0						42.0					
計	1,484.0	2,042.0	1,642.0	1,242.0	1,380.0	1,676.0	2,369.0	2,061.0	1,895.0	1,623.0	1,811.0	21,821.0

表 3-19 各部局における大学運営活動状況（つづき）

大学運営 小項目	理学部						医学部					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学部長	70.0	70.0	70.0	70.0	0.0	0.0	70.0	0.0	70.0	0.0	70.0	0.0
附属施設長	140.0	420.0	70.0	140.0	140.0	140.0	175.0	315.0	140.0	140.0	70.0	7420.0
委員長-全学	180.0	300.0	260.0	180.0	140.0	100.0	80.0	220.0	40.0	40.0	0.0	40.0
委員長-学部	210.0	285.0	195.0	150.0	150.0	180.0	630.0	1,095.0	780.0	585.0	600.0	630.0
委員-全学	728.0	824.0	584.0	592.0	640.0	512.0	1,088.0	856.0	576.0	496.0	416.0	576.0
委員-学部	416.0	432.0	376.0	308.0	340.0	300.0	2,224.0	2,772.0	1,804.0	1,400.0	1,552.0	1,464.0
その他	48.0						153.0					
計	1,792.0	2,331.0	1,555.0	1,440.0	1,410.0	1,232.0	4,420.0	5,258.0	3,410.0	2,661.0	2,708.0	73,130

大学運営 小項目	農学部						黒潮圏					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学部長	70.0	0.0	70.0	0.0	70.0	0.0	70.0	70.0	70.0	0.0	0.0	0.0
附属施設長	140.0	140.0	105.0	35.0	105.0	245.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
委員長-全学	180.0	240.0	180.0	180.0	160.0	200.0	0.0	20.0	60.0	40.0	0.0	20.0
委員長-学部	435.0	315.0	390.0	240.0	285.0	225.0	105.0	90.0	105.0	60.0	105.0	135.0
委員-全学	880.0	760.0	696.0	688.0	712.0	728.0	256.0	296.0	224.0	56.0	120.0	248.0
委員-学部	596.0	648.0	572.0	380.0	432.0	448.0	156.0	92.0	80.0	24.0	24.0	64.0
その他	81.0						6.0					
計	2,382.0	2,103.0	2,013.0	1,523.0	1,764.0	1,846.0	593.0	568.0	539.0	180.0	249.0	467.0

大学運営 小項目	全共施設						全学					
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H16	H17	H18	H19	H20	H21
学部長	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	420.0	280.0	420.0	140.0	350	280
附属施設長	140.0	35.0	70.0	0.0	210.0	35.0	875.0	1,680.0	595.0	385.0	665	1085
委員長-全学	100.0	180.0	180.0	100.0	320.0	80.0	660.0	1,300.0	960.0	760.0	800	820
委員長-学部	30.0	105.0	45.0	15.0	15.0	0.0	2,190.0	2,475.0	2,430.0	1,755.0	2,040	1,890
委員-全学	480.0	448.0	360.0	216.0	256.0	224.0	4,792.0	4,480.0	3,536.0	2,968.0	3,136	3,352
委員-学部	140.0	176.0	80.0	68.0	92.0	60.0	4,636.0	5,092.0	3,848.0	3,060.0	3,224	3,144
その他	78.0						435.0					
計	968.0	944.0	735.0	399.0	893.0	399.0	14,008.0	15,307.0	11,789.0	9,068.0	10,215.0	10,571.0

### 3-4-5 項 診療活動

平成 16 年度から 19 年度にかけての診療活動状況を表 3-20 に示す。

表 3-20 診療活動状況 (素点合計)

小項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21
診療日数				3,183.3	3,077.3	2,798.6
診療時間数	5,786.9	4405.6				
診療患者数	2,733.3	1,820.3	1,956.7	1,229.3	1,800.2	1,496.7
当直日数	1,035.8	992.3	818.5	825.3	778.8	814.8
時間外診療	1,880.5	1,613.3	2,609.3	1,592.5	1,320.8	1,400.9
紹介患者数	153.3	243.8	271.3	305.9	286.4	241.1
認定医, 専門医数		139.5	129.0	155.5	85.5	95.0
特殊患者診療数	58.6	94.3	60.0	29.5	25.7	26.0
難治症例	69.2	34.4	33.9	29.4	32.3	35.6
特殊検査	264.8	290.8	303.9	390.0	401.7	278.5
手術		2,451.0				
手術・麻酔 2,000 点未満			138.6	177.5	167.7	259.7
手術・麻酔 2,000 点以上 10,000 点未満			472.0	466.5	565.5	457.0
手術・麻酔 10,000 点以上 50,000 点未満			1,617.0	1,754.0	2,254.0	1,505.0
手術・麻酔 50,000 点以上			3,670.0	1,455.0	3,075.0	2,790.0
病理組織診断, 細胞診断			488.1	519.1	440.1	618.8
迅速病理診断			37.0	55.6	73.0	75.8
病理解剖(報告書作成を含む)			17.4	11.7	7.5	9.9
CPC(企画・実施)			4.8	2.0	26.0	3.4
臨床治験		43.3	41.8	55.5	61.0	55.0
講演回数	44.2	30.0	17.2	15.4	9.8	6.8
臨床活動普及活動	13.7					
臨床成果の執筆活動	35.8	8.0	3.5	9.4	4.5	0.2
指導症例数	225.0					
臨床指導		46.2	97.1	87.9	189.5	132.7
地域病院への協力	37.4	2.4	414.6	387.5	414.8	381.8
医事紛争対応	25.2	7.0	12.6	11.2	5.6	7.0
第三者評価への協力	41.8	1.1	192.0	6.1	58.3	24.2
病棟医長など			690.0	720.0	675.0	765.0
合 計	12,405.6	12,223.1	14,096.1	13,474.8	15,836.0	14,279.4

※ 保健管理センター等の診療活動を含む。



### 3-5 節 「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の関係

個々の教員の「自己評価点」は、自己が定めた目的に対する主観的な達成度評価を点数化したものである。目標設定が低い場合には高い自己評価点になり、逆に高い場合には低い自己評価点となる。一方、「素点に基づく点数化」は、客観的な指標に基づく活動量を数値化したもので、目的の達成度とは直接には関係しない。

このように性質の全く異なるものであるが、「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の相関を調べたところ、非常に弱いながら正の相関が見られた（表 3-21）。

表 3-21 「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の関係の推移

	H17	H18	H19	H20	H21
相関係数	0.194	0.194	0.266	0.198	0.247
回帰直線傾き	0.486	0.458	0.668	0.507	0.575
回帰直線y切片	21.1	32.3	-56.4	9.0	-28.3
n	520	504	507	496	522

平成 21 年度の回帰直線式は「素点に基づく点数化」=  $0.575 \times$  「自己評価点」 - 28.3 であった（図 3-11）。**自己評価の厳しさ**を表す指標として、この回帰直線式を参考にしていきたい。

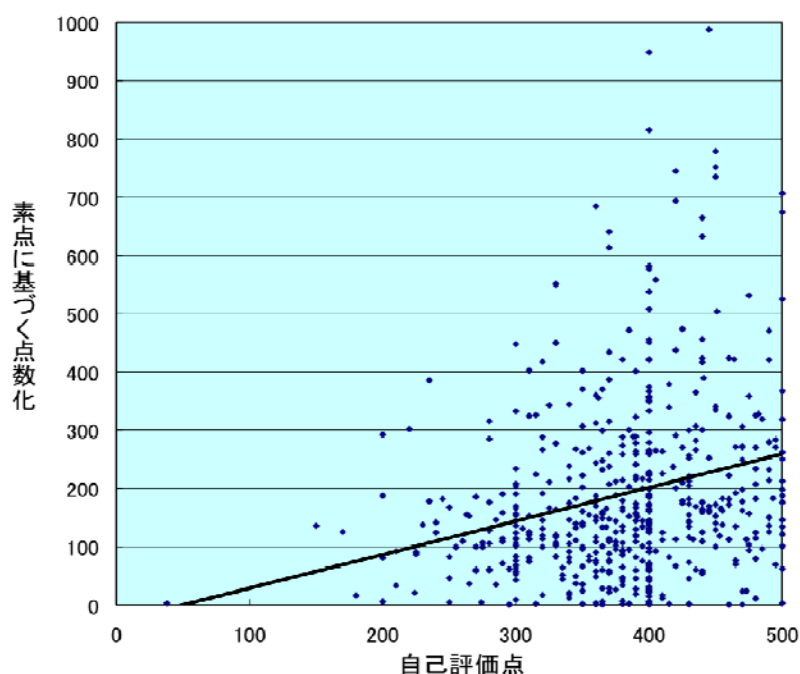


図 3-11 平成 21 年度「自己評価点」と「素点に基づく点数化」の関係

### 3-6 節 新教員組織「部門」における活動状況

高知大学は、平成 20（2008）年度より暫定的に教員組織と教育組織を分離し、平成 22（2010）年度より本格的に教員組織を現在の 4 学系 13 部門に再構成した。このため、今後は「部門」が教員・組織評価の単位となる。

平成 21 年度はまだ新部門での活動が始まる前だが、上記 4 学系 13 部門にあてはめ新部門の初期値として活動状況をまとめた。図 3-12 に自己申告による活動比（職階別）を、図 3-13 に素点に基づく点数化による活動比（職階別）を示す。新部門の活動特性は、従来の医学部が機能別に細分化された医療学系 5 部門（基礎医学部門、連携医学部門、臨床医学部門、医学教育部門、看護学部門）と、総合科学系に創設された新 3 部門（地域協働教育学部門、生命環境医学部門、複合領域科学部門）に顕著に現れている。

図 3-12 各部門における自己申告による活動比（職階別）

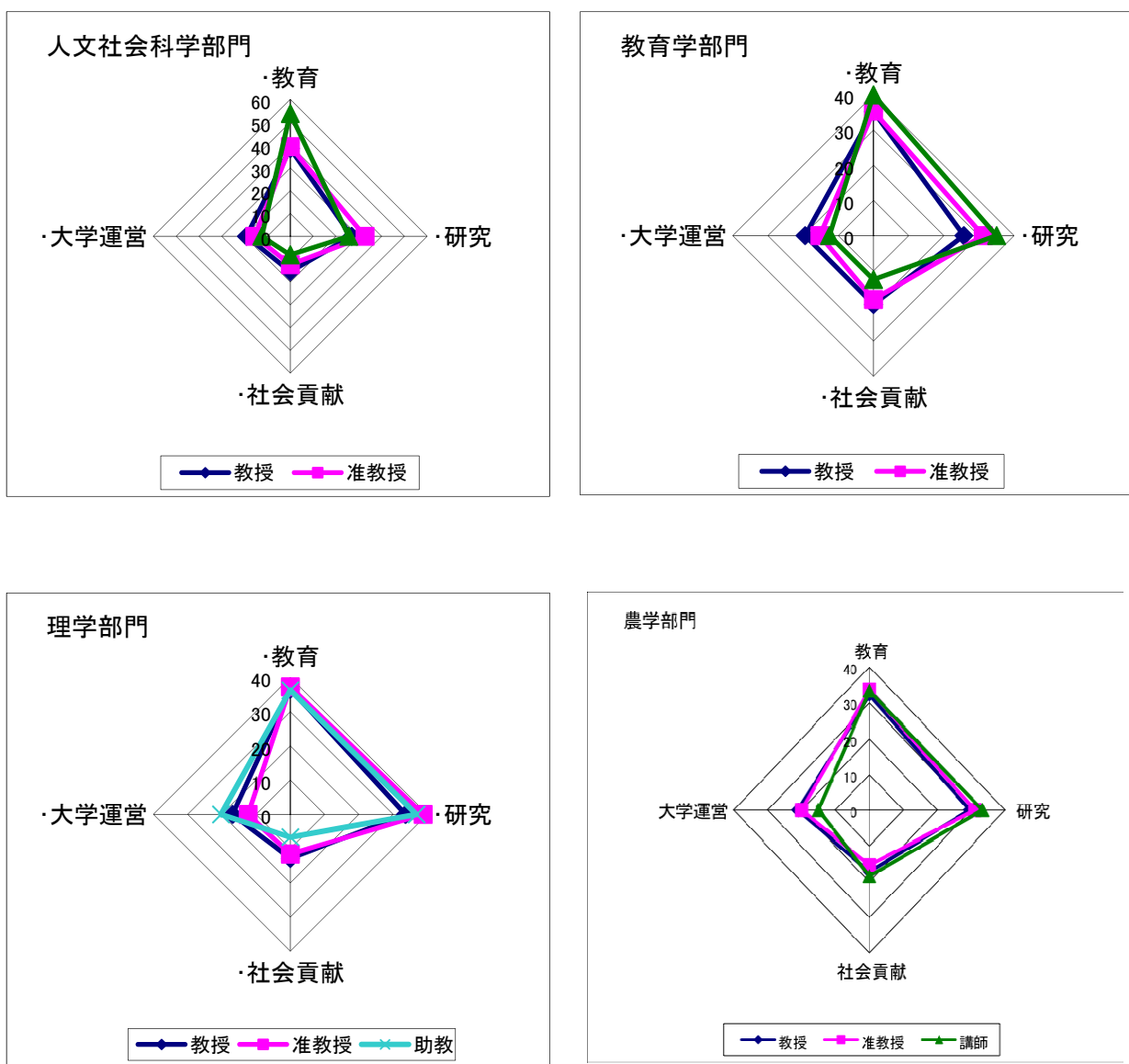


図 3-12 各部門における自己申告による活動比（職階別）（つづき）

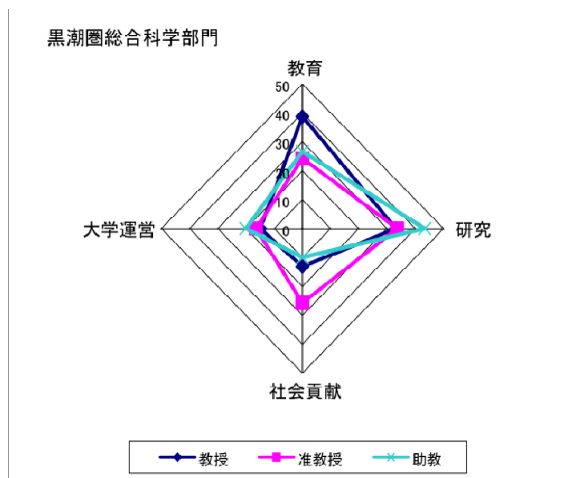
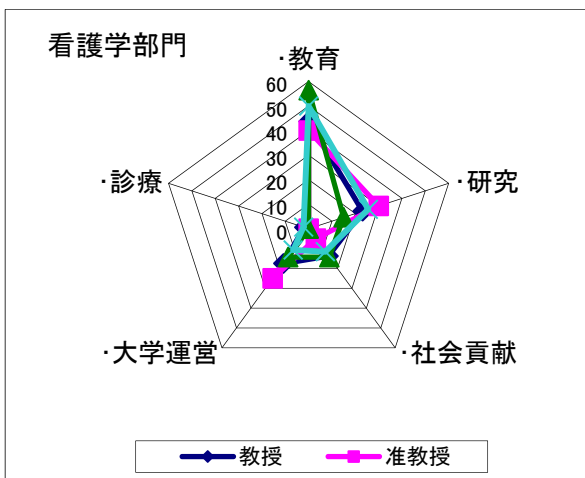
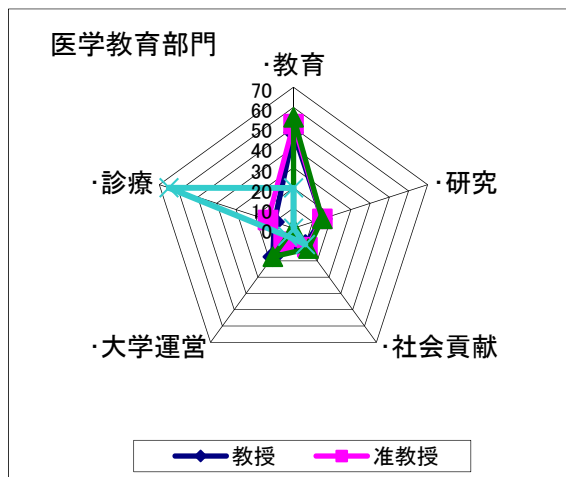
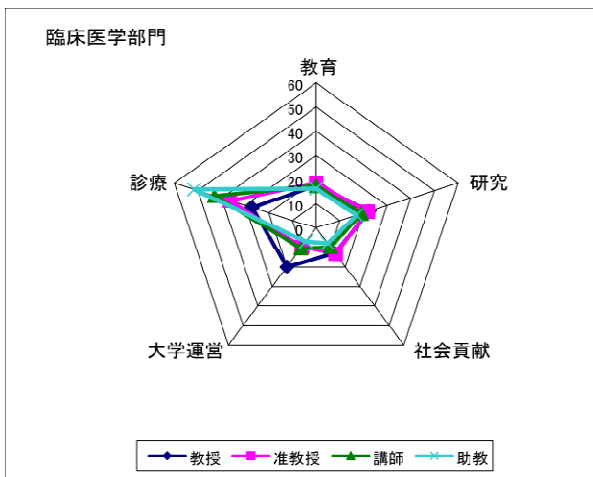
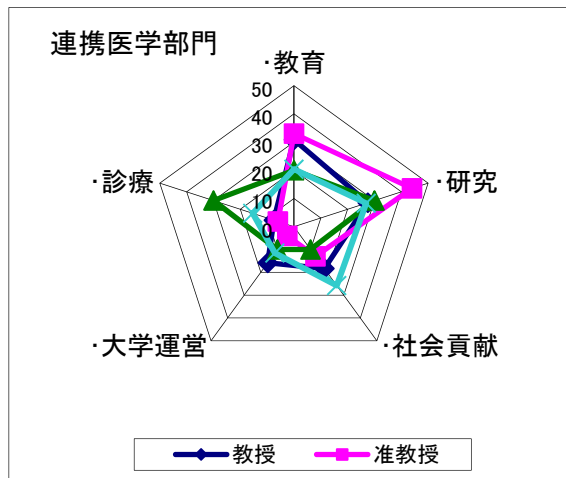
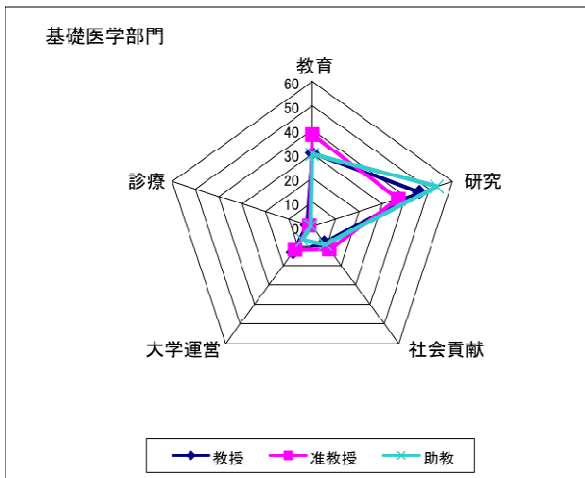


図 3-12 各部門における自己申告による活動比（職階別）（つづき）

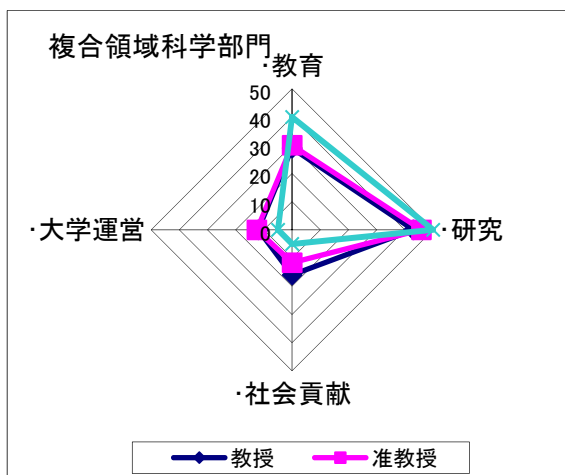
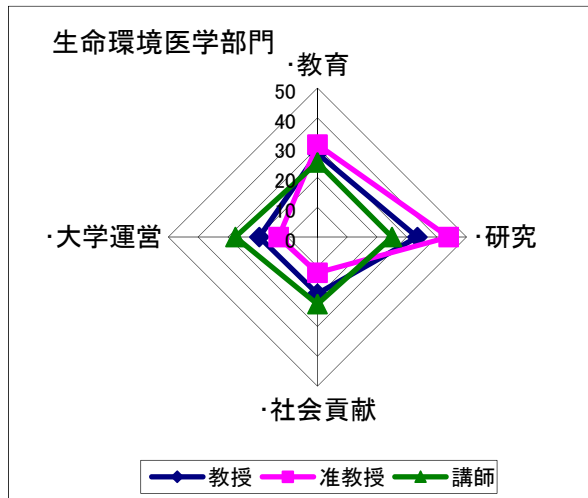
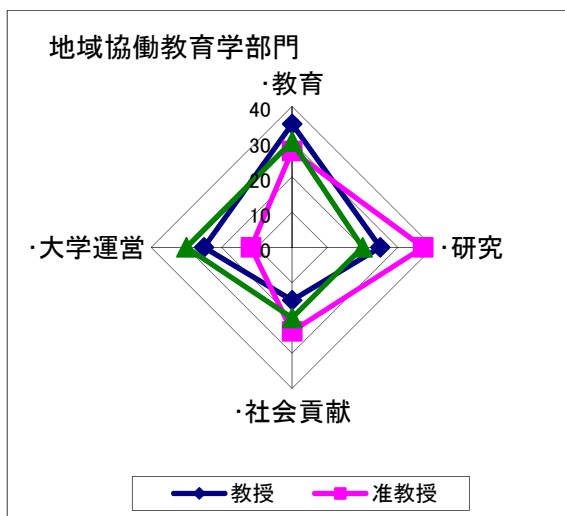


図 3-13 各部門における素点に基づく点数化による活動比（職階別）

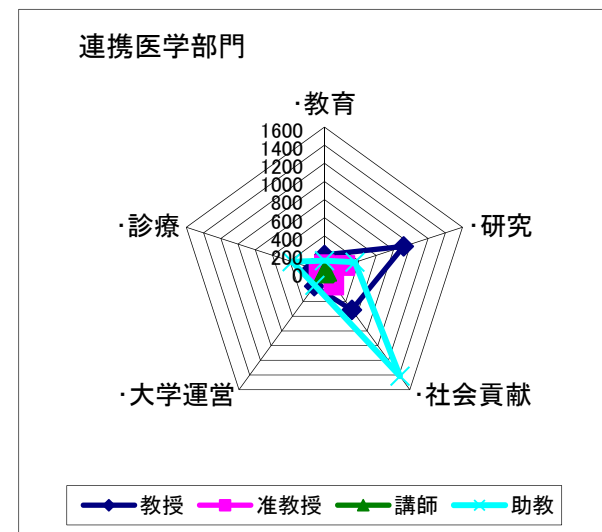
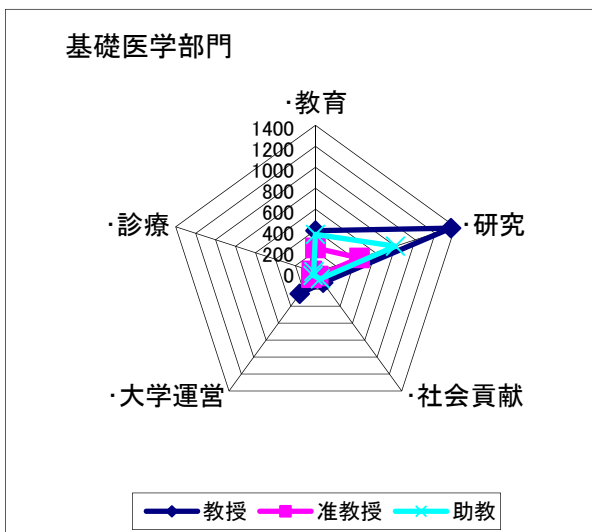
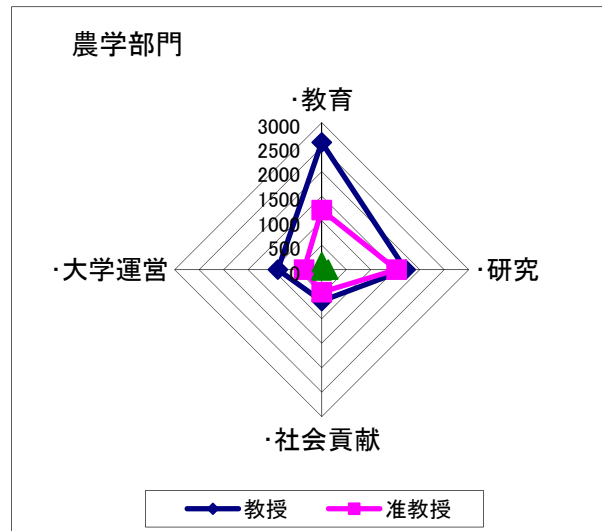
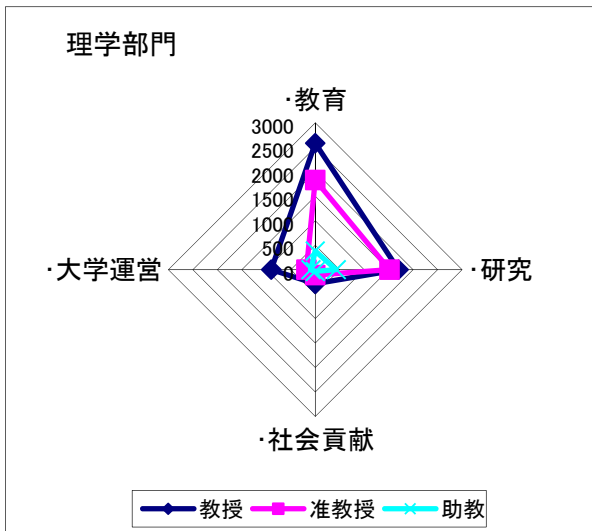
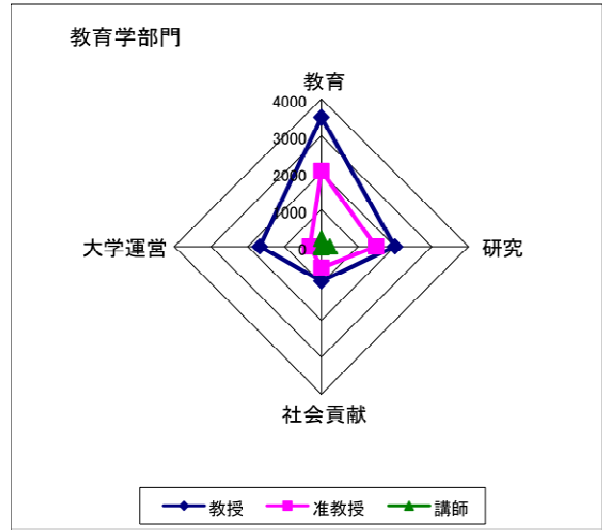
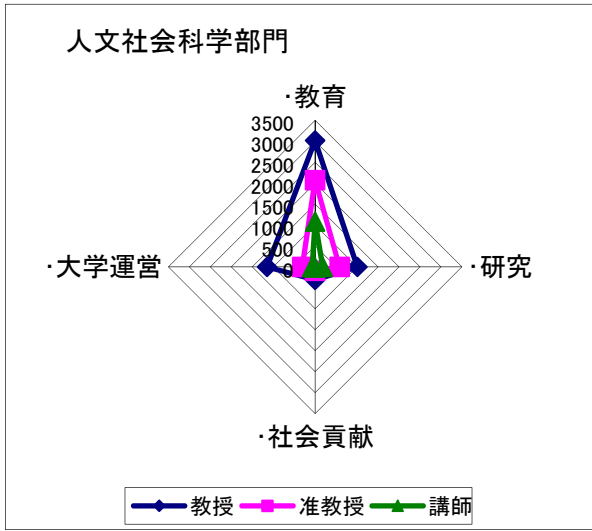


図 3-13 各部門における素点に基づく点数化による活動比（職階別）（つづき）

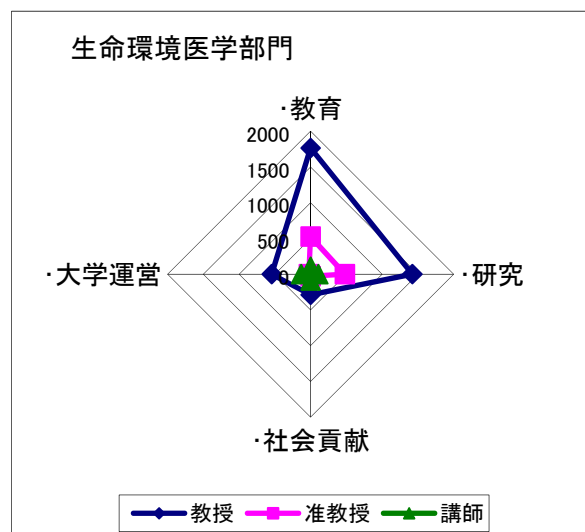
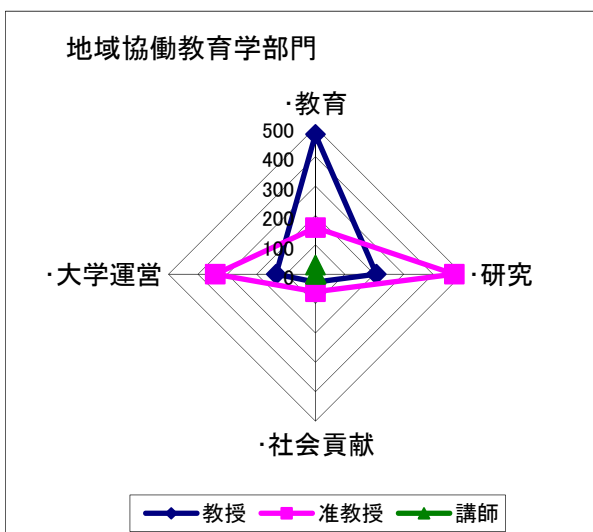
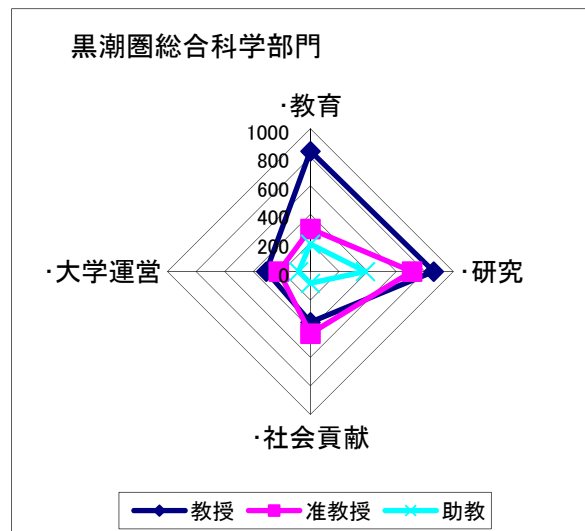
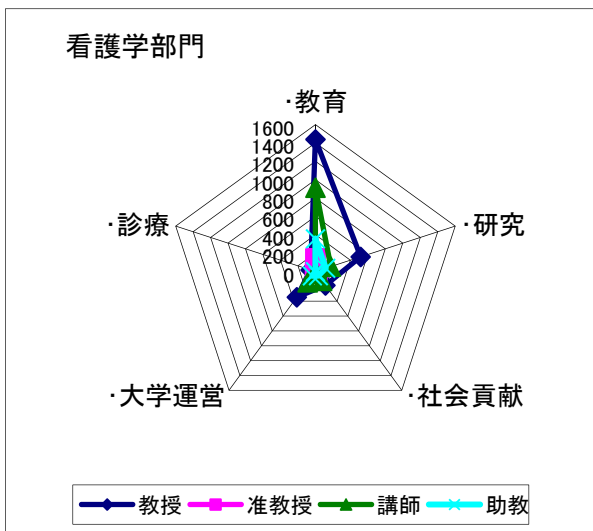
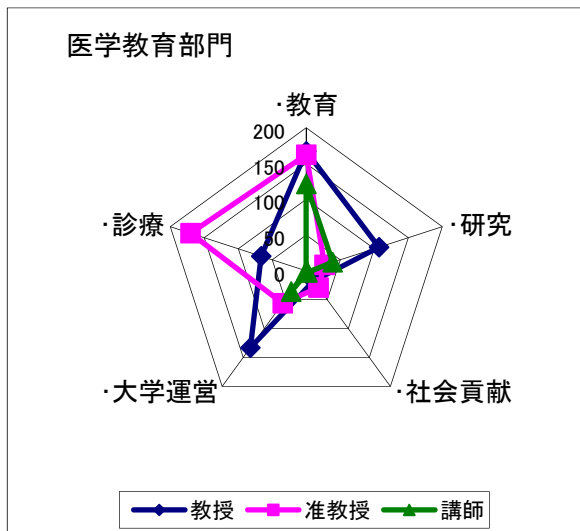
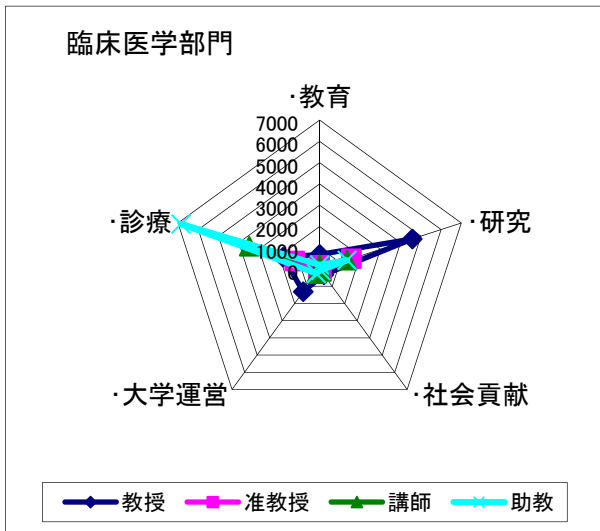
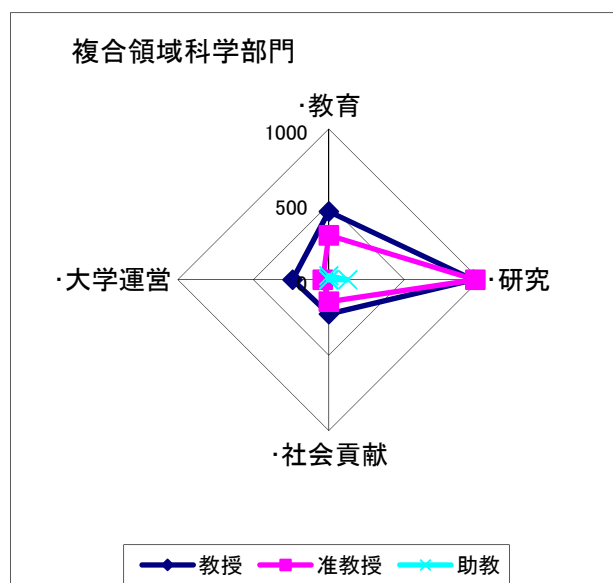


図 3-13 各部門における素点に基づく点数化による活動比（職階別）（つづき）



## 第4章 おわりに

「教員の総合的活動自己評価」は、6年を経て教員の中に定着してきたが、ここであらためて、平成17年度の報告書にまとめた「教員の総合的活動自己評価」の目的を振り返りたい。そこには『「教員の総合的活動自己評価」は、たんなる成果・実績のリストアップではない。各教員が高知大学の存在意義を鑑みて自主的に設定した目的に照らして達成度を自己評価することにより、各教員の個性的な取り組みを自ら客観的にレビューする機会を与え、PDCAサイクルによる自己改革を促すしくみである。この際、自己評価がひとりよがりなものに陥らないように、客観的活動状況資料に基づく活動量の点数化で担保している。この活動項目には、成果のみならずプロセスに関するものも含まれている点が特長である。活動データは各教員の活動の足跡として大学に集積、分析され、分析結果は各教員にフィードバックされる。これにより、各教員は自分の活動特性は活動量の部局内や全学における位置づけを知ることができる。』と書かれている。

教員の活動には数値化できるものと数値化できないものがある。「素点に基づく点数化」が前者で、「自己評価報告書」が後者にあたる。数値化できるプロダクトを求める過程で、数値化できないものにも波及効果が生じる。逆に、数値化できないものに真剣に取り組むことにより、知らず識らずのうちに豊饒なプロダクトが得られる。本報告の分析においても、「素点に基づく点数化」と「自己評価点」の相関係数は0.20～0.25の間を変動しており、弱い正の相関を示している。

「素点に基づく点数化」から判断すると、高知大学全体の活動量は、第一期中期目標・

中期計画開始時の平成 16 年度と比べて上昇傾向にあるが年度毎の変動も大きい。目につくのは、研究活動の著書・論文数の減少である。法人化と臨床研修制度の導入により、医学部若手教員の活動が極端に診療活動にシフトしているのが読み取れる。大学の活動は多様である。本学の教員は、法人化後、さまざまな活動分野で成果を出そうと努力を重ねてきたが、昨今の資源削減の制約下では、多様な活動分野にエネルギーを分散させることには無理がある。限られた資源で『教育研究の質の向上』を目指すには、集約化された教育研究体制の構築を急がなければならない。

平成 22 (2010) 年度より、国立大学法人第二期中期目標期間が始まった。第一期中期目標期間の反省を踏まえて、各教員が、高知大学の使命に沿った目的を設定し、それを実現していくために、「教員の総合的活動自己評価」を積極的に利用していただきたい。自己評価報告書は各教員の年度サマリーであり、自分の進化過程を辿ることのできる意義深いものである。

評価は、被評価者にとっても評価者にとっても莫大なエネルギーを要す。この労力を無駄にしないためにも、全教員が一丸となって、高知大学の自己評価システムをさらに良いものへと進化させ、本学を活力と個性に溢れる地域の大学へと発展させていかなければならない。それは、教員としての責務である。